取扱説明書

保証書付き
保証書は裏表紙に付いています。

日立 ロボット 掃除機

型式

アールブイ エックス ジェイ
RV-X10J

minimaru ミニマル
日立ロボットクリーナー

このたびは日立ロボット掃除機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この掃除機は家庭用、屋内用です。業務用や掃除以外の目的、および屋外ではご使用にならないでください。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、大切に保存してください。

「安全上のご注意」→**(P.4～8)**をお読みいただき、正しくご使用ください。

日立家電メンバーズクラブの
My家電への製品登録をおすすめします。

ご登録いただきますと、以下のさまざまなサービスがご利用いただけます。
※読み取れない場合https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/

- ●家電品の登録・管理
- ●お役立ち情報
- ●パーツショップ送料特典
- ●お知らせ

登録は
こちら

■ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。
■「使いかた動画」のホームページ掲載は、予告なく中止することがあります。
詳しくは、日立家電メンバーズクラブのホームページをご覧ください。

HITACHI
Inspire the Next

もくじ

ご使用の前に

各部のなまえ …… **2**
安全上のご注意 …… **4**
使用上のお願い …… **9**
無線LAN使用上のご注意 …… **9**
準備 …… **12**
充電台を設置する …… 12
充電する …… 13
部屋を整える …… 14
本体の停止状態について …… 17
スマートフォンでできること …… **18**
スマートフォンと接続する …… **19**
スマートフォンとペアリングする …… 19

使いかた

専用アプリの使いかた …… **22**
初期画面の見かた …… 22
メニューの使いかた …… 24
本体ソフトウェアの更新について …… **25**
掃除のしかた …… **26**
掃除モードと運転コース …… 26
運転中の自動動作について …… 27
自動運転のしかた …… 28
手動運転のしかた …… 30
音声操作のしかた …… 31
充電台に戻す …… **31**
予約する …… **32**
掃除履歴を確認する …… **33**
本体の設定を変更する …… **34**

掃除が終わったら

ごみの捨てかた …… **36**
ダストケースの取り外しかた …… 36
ダストケースとクリーンフィルターのごみの捨てかた …… 36
ダストケースの取り付けかた …… 37
お手入れのしかた …… **38**
本体・付属品のお手入れ …… 38
車輪などのお手入れ …… 39
水洗いできる部品 …… 40
ダストケースのお手入れ …… 40
サイドブラシ・回転ブラシのお手入れ …… 41

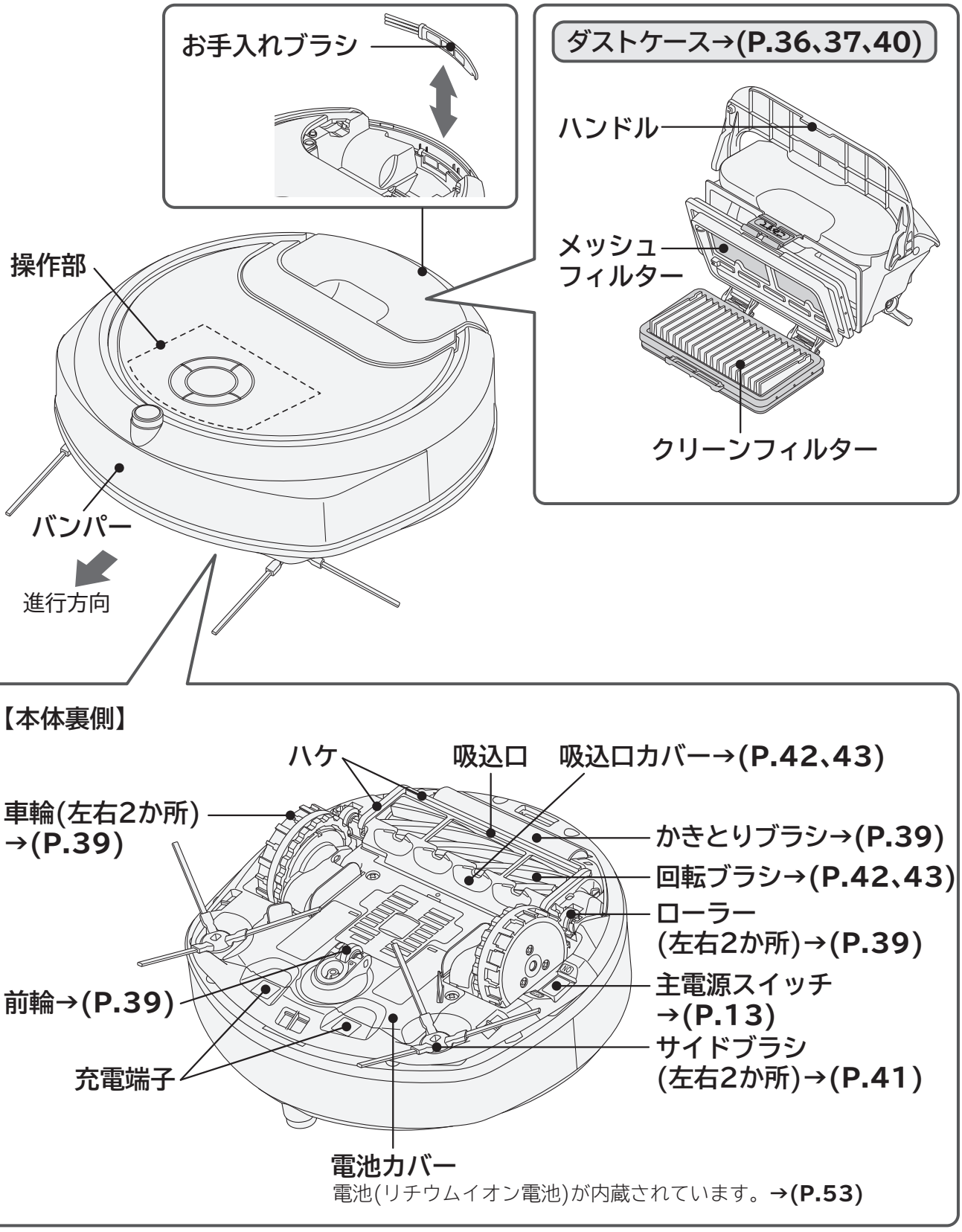
こんなときは

お知らせ表示 …… **44**
お困りのとき …… **46**
電池の交換について …… **52**
製品の廃棄のしかた …… **52**
保証とアフターサービス …… **54**
別売り部品 …… **55**
仕様 …… **55**

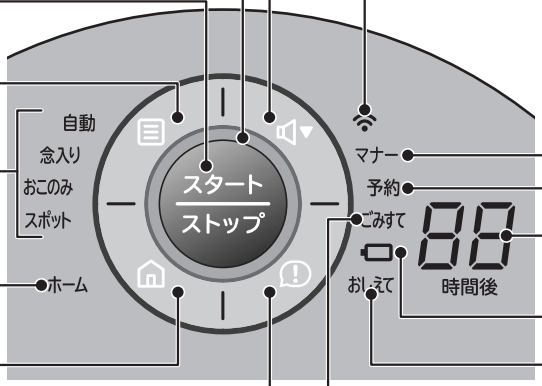
各部のなまえ

本　体

ダストケースを外すと、本体後方に
お手入れブラシが取り付けられています。



操作部



「マナー」ボタン →(P.21、28、35)

パワーモニター→(P.27)

「スタート/ストップ」ボタン →(P.28)

「掃除モード」ボタン →(P.28、34)

「掃除モード」ランプ →(P.26、28)

「ホーム」ランプ→(P.31)

「ホーム」ボタン→(P.31)

「おしえて」ボタン→(P.33、44)

「通信」ランプ
ペアリング設定をして無線LANと接続しているときに点灯します。点滅中は通信準備中です。無線LAN機能は使えません。点灯状態になるまでしばらくお待ちください。

「マナー」ランプ→(P.28)

「予約」ランプ→(P.32)

英数字表示部 →(P.28、44、45)

「電池表示」ランプ→(P.13、45)

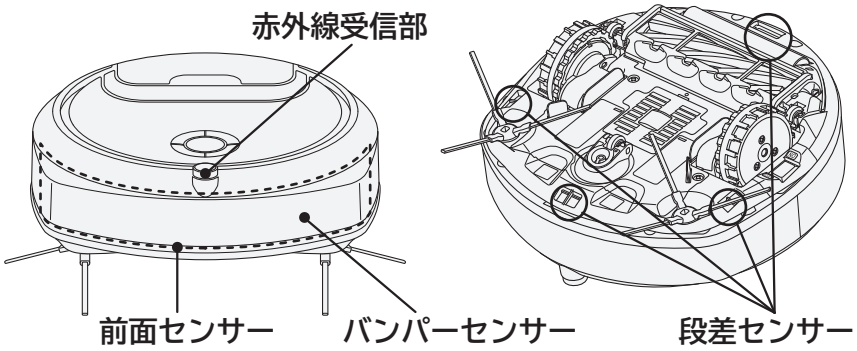
「おしえて」ランプ→(P.33、44)

「ごみすて」ランプ →(P.33、36、45)

センサー部

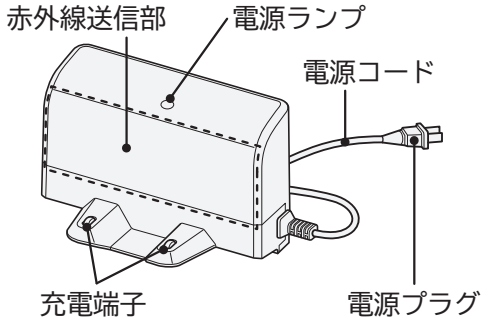
●前面センサーで障害物を検知し、障害物を避けながら走行します。〔条件により、障害物を検知しない場合があります→(P.46) 検知しなかった場合は、バンパーセンサーが接触して、障害物を検知します〕

●段差センサーで約5cm以上の段差を検知し、落下を防止します。〔条件により、段差を検知しない場合があります→(P.16)〕

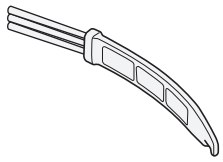


付属品

充電台（1個）（RVC-03）
→(P.12、13)



お手入れブラシ（1個）
（ダストケースを外すと本体後方に取り付けられています→(P.2)）



付属品は同梱されていますが、個別にお買い求めいただくこともできます。
お買い上げの販売店にご相談ください。→(P.54、55)

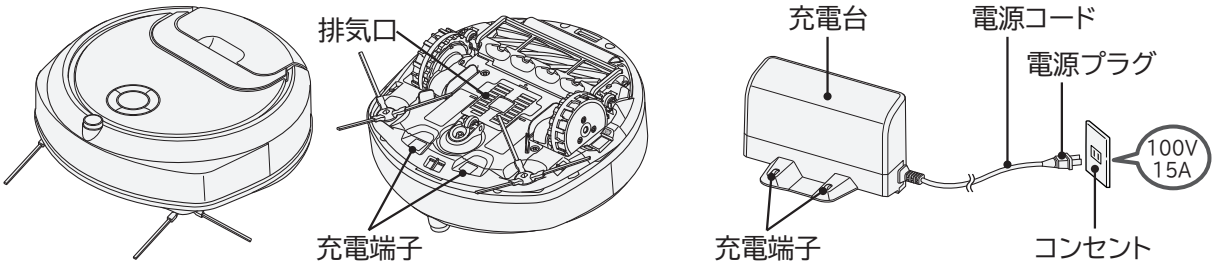
安全上のご注意　必ずお守りください

ご使用になる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

■**表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。表示内容を守らないことにより生じる危害や損害については、負担をおいかねますのでご了承ください。**

⚠危険	この表示の欄は、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の説明	
⚠	「警告や注意を促す」内容のものです。
⃠	してはいけない「禁止」内容のものです。
❗	必ず実行していただく「指示」内容のものです。



本体・充電台について

⚠危険

●分解したり、修理・改造しない
漏液・発熱・発火・けがの原因となります。
修理は販売店またはご相談窓口にご相談ください。

●本体・充電台に水分や液体を付着させない
電池の破裂、製品の発火・故障、感電の原因となります。

●本体・充電台の充電端子間を針金やピンなどの金属で接続しない
金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
故障や電池のショート(短絡)による、漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

●火の中に投入したり、加熱しない

●火やストーブのそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など、高温の場所で充電・使用・放置しない
電池の漏液・発熱・破裂・発煙・発火、本体の変形・故障の原因となります。

●本体を使用している部屋では、火気(火のついたろうそく、たばこ、線香、熱器具など)を使用しない

⚠警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する

●充電が完了しているのに、本体の「スタート/ストップ」ボタンを押しても運転しない
●電源プラグや電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
●運転中、時々止まる
●運転中、異常な音がする
●本体や充電台が変形していたり、異常に熱い
●電源コードが破損していたり、異常に熱い
●こげくさい“におい”がする
●その他の異常や故障がある

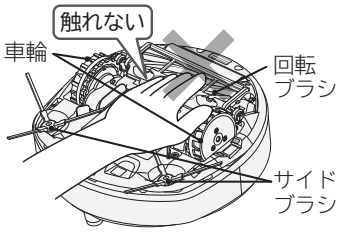
発煙・発火・感電のおそれがあります。すぐに本体の主電源スイッチを「OFF」にし、充電台は電源プラグをコンセントから抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。**→(P.54)**

コンセント・電源プラグ・電源コード・充電台

●交流100Vのコンセントを使う
延長コードを使用したり、ほかの電気製品と同時にコンセントを使用しない。
●電源プラグに付着しているほこりなどは定期的に乾いたやわらかい布でふき取る
●電源プラグは根元まで確実に差し込む
●充電台のお手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
●電源コード、電源プラグが傷んだり、ゆるんだりしたら、充電台を交換する

●電源コードを傷つけない
〔傷つけ・加工・無理な曲げ・束ね・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない〕
●電源コードを回転ブラシ、サイドブラシ、車輪に巻き込ませない
●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
●充電台や本体の充電端子などに触れない
●付属の充電台でほかの掃除機や製品を充電しない
●付属の充電台でほかの充電式電池や、充電式ではない電池の充電はしない
火災・感電の原因となります。

本体・そのほか



●回転中の回転ブラシ、サイドブラシ、車輪には触れない
けがの原因となります。特にお子さまにはご注意ください。
●子どもだけで使用させたり、乳幼児の手の届く場所で使用しない また、自分で意思表示ができない人や、自分で操作できない人には使用させない
けがの原因となります。
●本体に乗ったり、重いものを載せたり、強い衝撃を加えない
本体の破損によるけがの原因となります。

●引火性のもの、可燃物、火気のあるものの近くで使用しない、吸わせない〔灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナー、多鉄粉、洗剤、量の小麦粉、可燃性ガス(スプレー)、たばこの吸い殻など〕
●先端が尖ったものを吸わせない(押しピン、針、つまようじ、ヘアピンなど)
●じゅうたん洗浄剤などの泡状のものを吸わせない
●屋外で使用しない
●水洗いをしたり風呂場で使用しない(水洗いできる部品は除く)
●湿気の多い場所では充電や保管をしない
爆発・火災・感電・けがの原因となります。
●段差センサーにテープやシールを貼らない
本体が落下してけがをしたり、床面を傷つけることがあります。
●直射日光やろうそくなどの光を本体に当てない
前面センサーや段差センサーの誤反応による誤作動や故障の原因となります。
●ぬれた手で触らない
火災・感電の原因となります。

安全上のご注意(続き)

⚠警告

本体・そのほか

●次のような場所では使わない

・水まわり、トイレ、風呂場などぬれた場所や、ぬれるおそれがある場所、高温多湿の場所
爆発・火災・感電・けがの原因となります。

・落下防止柵のないロフトや吹き抜けに面した廊下
本体が落下してけがをしたり、床面を傷つけることがあります。

・階段、急斜面のスロープ
本体が落下してけがをしたり、床面を傷つけることがあります。

・冷蔵庫や家具の上、キャットウォークなど狭くて高い場所
本体が落下してけがをしたり、床面を傷つけることがあります。

・ペットを放している室内
けがの原因となります。

・スタンドミラーや壁に立てかけたフレーム入りの絵画やポスター、写真など倒れやすいものが置いてある室内
本体が当たった衝撃により転倒・落下することがあります。

・扇風機やホットカーペットなど、床面近くに操作部がある電気製品がある室内
意図せずに機器が誤作動する原因となります。

・暖房器具(ストーブ)など高温になる電気製品がある室内
本体が衝突したり、電源コードを巻き込み火災になる可能性があります。

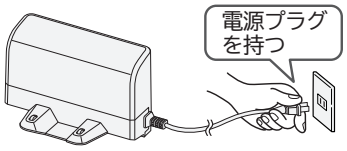
●お手入れの際は、主電源スイッチを「OFF」にする
けがの原因となります。

●段差センサーが汚れているときは、お手入れする→(P.38)
本体が落下してけがをしたり、床面を傷つけることがあります。

⚠注意

コンセント・電源プラグ・電源コード・充電台

●電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く
電源コードを持って引き抜くと、電源コードが傷つき、ショート(短絡)して感電・発火することがあります。



●電源コードを充電台に巻きつけて使用しない
電源コードが破損して感電・発火の原因となります。

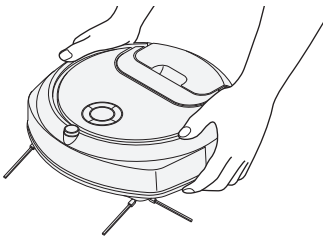
●長期間使わないときは、電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。

●充電台は、結露、湿気の多い場所、高温の場所には設置しない
床面が変色することがあります。

本体・そのほか

●掃除の前に壊れやすいもの、吸い込まれて困るものは片づける
また、長いひもやコード類、フリンジ(房)のついている敷物・座布団は片づける
破損の原因となります。

●本体を運ぶときは、運転を止めてから両手でしっかりと持つ
回転ブラシ、サイドブラシ、車輪に触れないよう注意してください。
本体が落下してけがをしたり、床面を傷つけることがあります。

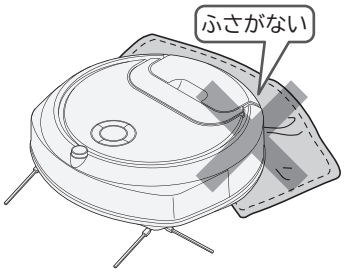


●長期間使用しないときは、本体の主電源スイッチを「OFF」にし、充電台の電源プラグをコンセントから抜く
けがや絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。

●予約運転で操作する場合は、事前に安全を確認する
本体の近くにいる方の転倒・けがや破損の原因になります。

⚠注意

本体・そのほか



●本体を持ち運ぶときは、ハンドルを持たない
本体が落下してけがをしたり、床面を傷つけることがあります。

●吸込口、排気口をふさいで長時間運転しない
過熱による本体の変形・発火の原因となります。

●ハケ、車輪、前輪、ローラーに摩耗や、砂、小石などの異物が付着したまま使用しない
床面を傷つける原因となります。

●火気に近づけない
変形によりショート(短絡)して感電・発火の原因となります。排気により炎が大きくなり、火災の原因となります。

●運転中、本体をのぞき込まない
本体の不測の動きによるけがの原因となります。

●次のような傷みやすい敷物や床材、建材では使用しない
・毛足の長いカーペットやフリンジ(房)の付いた敷物
・ワックス塗りたて、コーティングしたてのフローリングや、柔らかく傷つきやすい材質(大理石、ひのき、クッションフロアなど)の床、古く傷みやすい畳
・けいそう土、しっくい、砂壁、土壁などの塗り壁
敷物を破損したり、床面・壁面を傷つける原因となります。

●本体を無理に動かさない
車輪を引きずり、床面を傷つける原因となります。

●足を床と本体との間に入れない
けがの原因となります。

●ペットがいる部屋では使用しない
ケージやサークルに入れるか、別の場所に移動してください。本体が当たってけがをする場合があります。

●本機は製品の安全な使用方法と危険性を理解している方の指示監督のもとで使用する
感電・けがの原因となります。特にお子さまにご注意ください。

無線LAN機能について

⚠警告

無線LAN機能による遠隔操作

●自動ドアなどの自動制御機器の近くで使用しない
無線LANからの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作する原因となります。

●医療用電気機器のある部屋では使用しない
無線LANからの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作する原因となります。

●心臓ペースメーカーに本機を近づけない
無線LANからの電波が心臓ペースメーカーの作動に影響を与えるおそれがあります。
心臓ペースメーカーをお使いの方は本機のご使用を専門医にご相談ください。

⚠注意

無線LAN機能による遠隔操作

●本体を使用する部屋に、本体を操作できないまたは本体の操作が困難な人(乳幼児やお年寄りなど)しかいない状態で遠隔操作しない

●本体が見えない状態でスマートフォンを使用して操作する場合は、事前に安全を確認する
本体周囲にいる人の転倒・けが、周囲のものの破損の原因になります。

●本体が見えない状態で操作する前に、ペアリングした本体の操作が確実に行われることを確認する

安全上のご注意(続き)

電池について(リチウムイオン電池)

⚠危険

●**電池は、本機以外の機器に接続しない**
また、電池を分解・改造・はんだ付けしたり、単独で充電しない
本機を廃棄する場合以外は、電池を本体から取り外さない

●**電池の交換をしない**
お買い上げの販売店またはご相談窓口にご相談ください。→**(P.54)**

●**金属端子部に触れたり、針金やピンなどの金属で接続しない**

●**金属と一緒に持ち運んだり、保管しない［ネックレス、ヘアピン、コイン、鍵など］**

●**釘を刺す、ハンマーで叩く、踏みつけるなど、強い衝撃を加えたり、投げつけたりしない**

●**火気に近づけない**

●**火やヒーターのそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など、高温の場所に置かない**

●**本機専用の電池以外使用しない**

●**電子レンジやオーブンに電池を入れない**

●**水(液体)につけたり、かけたりしない**
漏液・発熱・破裂・発煙・発火・感電・けがの原因となります。

●**電池内の液体が目に入ったときは、目をこすらずに、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師に相談する**
目に障害がおきる原因となります。

⚠警告

●**落下などで電池が液漏れしたり、異臭、変色、変形、傷つき、そのほか今までと異なることに気付いたときは使用しない**
発熱・破裂・発煙・発火の原因となります。電池内の液体が床に付着すると損害を与えることがあります。

●**電池が液漏れしている場合、素手では触れない**
皮膚がかぶれる原因となります。

●**電池は乳幼児の手の届くところに置かない**
感電・けがの原因となります。

●**電池内の液体が皮膚や衣類に付着したときは、すぐに水道水などのきれいな水で洗い流したあと、直ちに医師に相談する**
皮膚がかぶれる原因となります。

⚠注意

●**室温が5℃以上35℃未満の所で充電する**
室温が低い場合や直射日光が当たるなど高温の場所では、十分に充電されず運転時間が短くなったり、充電時間が長くなることがあります。また、電池劣化の原因となります。

●**所定の充電時間を大幅に越えても充電が完了しない場合は、電源プラグをコンセントから抜く**

●**充電中や運転中は、電池に長時間触れない**
低温やけどの原因になります。

●**湿気やほこりの少ない場所で保管する**
発熱・破裂・発煙・発火の原因となります。

使用上のお願い

故障などを防ぐために、次のことをお守りください。
また、本文中の お願い 事項についてよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●本体、充電台を強くぶつけない
変形・破損の原因となります。
●次のようなものは吸わせない
・水や液体　・湿ったもの　・吸湿剤(湿気取り)　・多量の砂や粉　・長いひも　・ガラス　・輪ゴム
・ピン、針、つまようじ、ヘアピン　・ペットなどの排泄物が付着したもの
・食品用ラップ、包装用フィルム、ビニール袋などの通気性のないもの
・粘着性のあるもの(粘着式の防虫シートなど)
異臭や故障の原因となります。
●多量の砂、ペット用砂、小石などがある場所は掃除しない
故障や床面を傷つける原因となります。
●回転ブラシの軸部に注油しない
破損の原因となります。
●表面が硬く、凸凹したコンクリート床などは掃除しない
ハケ、回転ブラシ、サイドブラシ、車輪、前輪、ローラーの摩耗の原因となります。
●本体、充電台に乗らない
破損や故障の原因となります。
●水洗いした部品は陰干しにして、十分に自然乾燥させる
異臭や故障の原因となります。
●ホームセキュリティシステムが稼働しているときは使わない
〔ホームセキュリティシステムが稼働している時間帯に予約運転を開始する設定にしない〕
ホームセキュリティシステムの誤作動の原因となります。
●本体、充電台の各センサーや赤外線送信部、赤外線受信部にテープやシールを貼ったり、布をかぶせたりしてふさがない
作動不良、故障の原因となります。
●本体が引っ掛からないように充電台の電源コードは壁に沿わせる
また、ほかの製品のコードやひもなどは引っ掛からないように片づける
コード巻き込みなどによる故障や作動不良の原因となります。
●本体を落下させない
変形・破損・故障・誤作動の原因となります。
●車輪を変形させない
誤作動の原因となります。
●運転が停止したときに、本体に手が届かなくなる場所は掃除しない

無線LAN使用上のご注意

無線LAN機能をご使用の際には、以下の内容、およびお使いの無線LANルーターの取扱説明書をご確認のうえ、注意事項をお守りください。
お客様、または第三者による誤ったご使用、ご使用中に生じた故障、その他の不具合、本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いません。
本製品は日本国内でのみ使用できます。一般的な無線LAN機器として、ご家庭宅内でお使いください。
本製品は以下の目的で運転履歴や故障履歴などを収集します。そのほかの目的には使用しません。

●修理対応や相談窓口などサービスの品質向上を図るために使用します。
●製品の開発、および品質の向上を図るために使用します。
●個人情報の取り扱いなどについて、詳しくはアプリの利用規約をご確認ください。利用規約は、アプリを初めて起動するとき、またはアプリのホーム画面左上のメニューボタンよりご確認いただけます。

内蔵している無線LANアダプター

本製品には、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局として工事設計認証を受けた無線設備を内蔵しており、無線局の免許を申請する必要はありません。また、電気通信事業者の検査は必要ありません。次の事項を行うと法律で罰せられるおそれがあります。
●本製品に内蔵している無線LANアダプターの分解および改造
●銘板・内蔵している無線設備の適合表示を消す

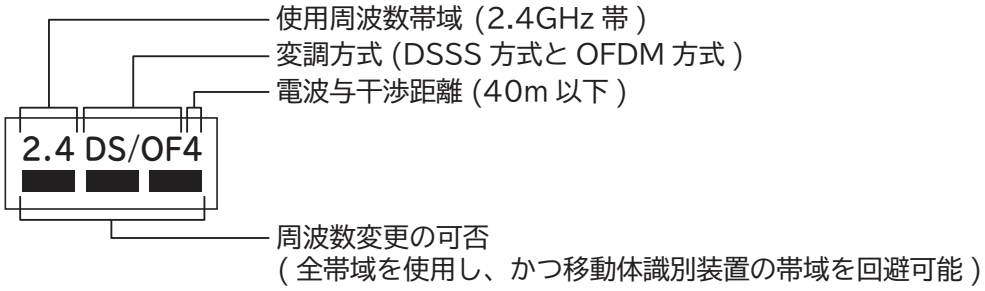
無線LAN使用上のご注意(続き)

無線LANルーター

●すべての無線LANルーターおよび住宅環境の無線LANへの接続は保証できません。
●コンクリート、鉄筋、金属が使われている建造物内、障害物の近く、同じ周波数帯(2.4GHz帯)を利用する機器(Bluetooth®機器やパソコン周辺機器など)の近くでは、電波が届かなくなったり、電波が途切れたりすることがあります。
●通信規格はIEEE802.11b/g/n(周波数帯 2.4GHz帯のみ)のいずれかに対応しているものが必要です。
周波数帯 5GHzの通信規格には対応していません。
●本製品をインターネットに接続する場合は、必ずルーターを経由して接続してください。本製品は電気通信事業者(移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダ等)の通信回線(公衆無線LANを含む)に直接接続することができません。
●モバイルルーターについては動作保証していません。

電波・電波障害

通信方式の仕様
無線LAN IEEE802.11b/g/nに対応しています。
使用周波数帯
本製品が使用する無線の周波数帯の仕様は以下のとおりです。(銘板に記載されています)



本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。
① 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
② 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波を変更するかまたは電波の発射を停止したうえ、スマートフォンとの接続やネットワーク接続に関するご相談窓口→**(P.18)**にご相談いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談してください。
③ そのほか、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りなことが起きたときは、スマートフォンとの接続やネットワーク接続に関するご相談窓口→**(P.18)**にお問い合わせください。

本製品を次の場所で使用すると通信が不安定になる場合があります
●磁場、静電気、電波が発生するところ(本製品以外の電子レンジなどの機器の周辺)
●本製品と同じ周波数帯(2.4GHz帯)を利用する機器(Bluetooth®機器やパソコン周辺機器など)の周辺
●電波が反射しやすい金属物で覆われた場所

セキュリティ関連

●無線LAN機器を利用する場合は、暗号設定の有無にかかわらず、電波を使用している関係上、傍受される可能性があります。
●暗号化方式はWPA2またはWPA(いずれもTKIPまたはAES)の設定ができる無線LANルーターを使用してください。
●無線LAN機能は、電波を利用して本製品と無線LANルーターとの間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波がある範囲内であれば障害物(壁など)を超えてすべての場所に届くため、通信内容を盗み見られるまたは不正に侵入されるなどの可能性があります。
●無線LAN機能の設定時に利用権限がない機器およびネットワークとの接続はしないでください。
●廃棄したり第三者に譲渡する場合は、「登録情報の全消去(初期化)」を行ってください。→**(P.35)**
●第三者から譲渡された場合は、第三者からの不正アクセスなどを防ぐため、「登録情報の全消去(初期化)」を行ってください。→**(P.35)**

スマートフォンと連携(ペアリング)

●無線LAN機能の設定時にセキュリティ対策を行っていない機器およびネットワークとの接続をしないでください。
●予期できない問題が発生した場合、本製品とペアリングしたスマートフォンやその他外部機器の内部に保存されているデータが破損したり消失する可能性があります。
万一の場合に備えて、事前にバックアップしてください。
●本製品との接続において、スマートフォン、その他外部機器の内部に保存されているデータの破損または消失および接続機器の故障については、いかなる場合においても当社では一切の責任を負いません。
●一時的に通信が切断された場合、設定内容の送信や使用状態が更新されない場合があります。
運転中は、特に通信状態を確認しながら使用してください。
●スマートフォン、無線LANルーターの種類によって、通信感度や通信距離、通信時間が異なります。
通信状態を確認しながら使用してください。
●無線LAN機能による通信によって発生した損害については、製品の不具合を除き当社では一切の責任を負いません。

アプリ機能

●本書で記載している画面、イラストは説明用のものであり、実際と異なる場合があります。
●本サービスや機能は専用アプリのバージョンアップにより内容が変更されることがあります。
また、予告なくサービスを停止する場合があります。
●アプリの利用規約とプライバシーポリシーに同意のうえ、お使いください。
●アプリは、すべてのスマートフォンで動作保証をするものではありません。
機種によっては動作が不安定になったり、うまく動作しない場合があります。
●アプリを使用する場合、掃除機本体の無線LAN機能の設定を「設定あり」にしてください。
工場出荷時は「設定あり」が設定されています。

輸出規制

本製品を輸出される場合、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国輸出管理規制など、外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。

商標

本書および本製品に同梱の取扱説明書に記載されている他の会社名、製品名およびサービス名などはそれぞれ各社の商標または登録商標です。また、本文中では「™」「®」マークは記載していません。
● Bluetooth® は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。
● Google Play、Google Play ロゴ、Android は、Google LLC. の登録商標です。
● iPhone は、Apple Inc. の商標です。
iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
● iOS は、Apple Inc. のOS名称です。
iOS の商標は、Cisco Systems Inc. のライセンスに基づき使用されています。
● App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。
● Wi-Fi®、Wi-Fi Protected Setup™、WPA™、WPA2™ は、Wi-Fi Alliance® の登録商標または商標です。

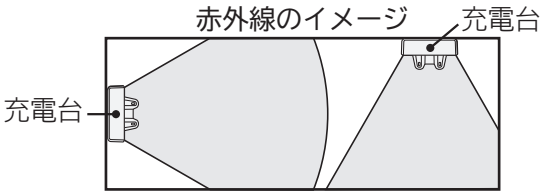
ソフトウェアライセンス

本製品に組み込まれたソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアモジュールで構成され、個々のソフトウェアモジュールは、それぞれ当社および第三者の著作権が存在します。本製品には、当社が開発または作成したソフトウェアモジュールも含んでいますが、これらのソフトウェアモジュールおよびそれに付帯したドキュメント等には、当社の所有権および知的財産権が存在します。これらについては、著作権法その他の法律により保護されています。
また、本製品は、オープンソースソフトウェアとして使用許諾されるソフトウェアモジュールが含まれています。当該ソフトウェアモジュールについては、別途著作権者その他の権利を有する者がおり、かつ、無償での使用許諾のため、現状のままでの提供であり、それらの著作権者は、適用法令の範囲内で一切保証(明示するもの、しないものを問いません)をしないものとされています。また、当社は、当該ソフトウェアモジュールおよびその使用に関して生じたいかなる損害(データ消失、正確さの喪失、他のプログラムとのインタフェースの不適合化等も含まれます)についても、適用法令の範囲内で一切責任を負わず、費用負担をいたしません。
当該ソフトウェアモジュールの使用条件などの詳細につきましては、下記ＵＲＬをご参照ください。当社以外の第三者による規定であるため、原文(英文)を掲載いたします。
https://kadenfan.hitachi.co.jp/app/license.html
また、当該ソフトウェアモジュールに関する入手方法、お問い合わせについては、以下のＵＲＬをご参照ください。
https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/inquiry/

準備

充電台を設置する

●本体をよく使う部屋に設置してください。
●長方形の部屋の場合、短い方の壁に沿わせると、本体が充電台を検知しやすくなります。
●次の場所に設置してください。
・フローリングなど平らで段差やくぼみのないところ
・障害物が少なく、本体が充電台を検知しやすいところ
・日光の当たらないところ

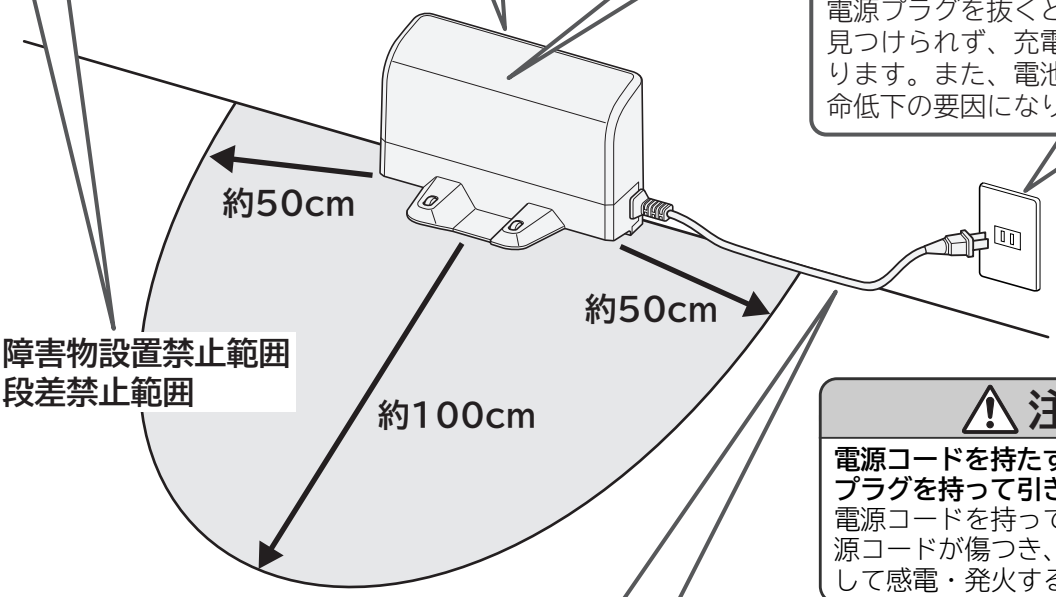


この範囲にものを置いたり、段差がないようにしてください
本体が自動で充電台に戻れなくなることを防ぐためです。

充電台は壁に沿わせて置いてください
充電台が本体に押されて移動することを防ぐためです。

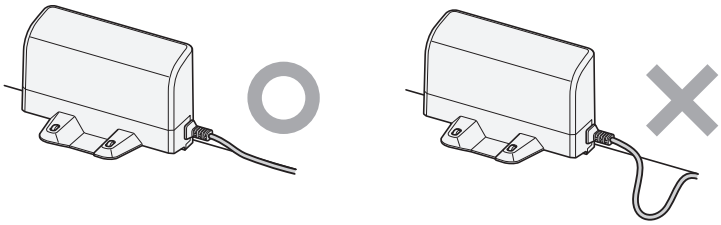
電源ランプ（赤）
電源プラグをコンセントに差し込むと電源ランプが点灯します。電源ランプが点滅するときは異常です。→**(P.49)**

充電台の電源プラグをコンセントに差したままにしてください
電源プラグを抜くと本体が充電台を見つけられず、充電台に戻れなくなります。また、電池の性能低下や寿命低下の要因になります。

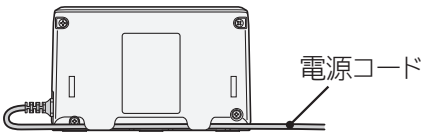


⚠注意
電源コードを持たずに、先端の電源プラグを持って引き抜く
電源コードを持って引き抜くと、電源コードが傷つき、ショート(短絡)して感電・発火することがあります。

電源コードは束ねずに、壁に沿わせて伸ばしてください
運転中に電源コードが本体に巻き込まれないようにするためです。



コンセントの位置によっては、充電台の裏側の溝に、電源コードを下図のようにセットしてください。



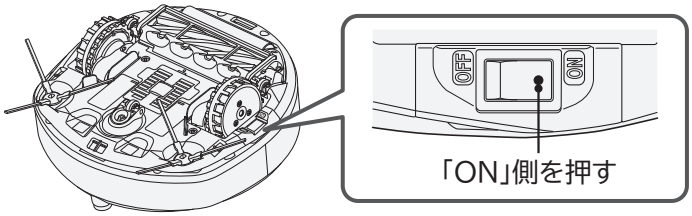
お願い
●日光(すりガラスから入る日光を含む)が入っているとき、赤外線を発する機器を使用しているときは、充電台からの信号を本体が正しく検知できない場合があります。→**(P.48)**
●充電台を移動するときは引きずらないでください。

充電する

ご使用前に必ず充電してください。お買い上げ時は電池が十分に充電されていません。
充電時間は約3時間です。(周囲温度・使用時間などのご使用条件により、充電時間が異なる場合があります)

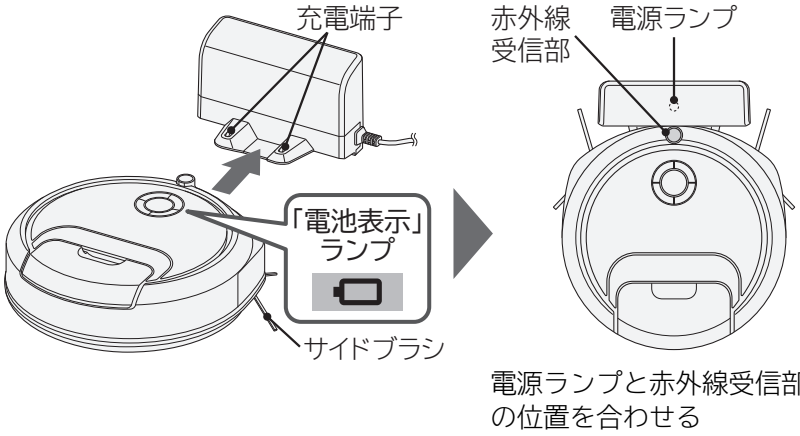
1 主電源スイッチを「ON」にする

本体使用時は主電源スイッチを「ON」にしたまま、お使いください。
(主電源スイッチが「OFF」の状態では充電や操作ができません)



2 本体を充電台にセットする

本体を充電台に乗せる際は、本体を両手でしっかり持って、サイドブラシが充電端子の間に挟まれないようにセットしてください。



「電池表示」ランプ	充電状態
点灯	**充電中** 電池の温度が高い場合、充電時間が長くなることがあります。
消灯	**充電完了(満充電)** 充電が完了すると消灯します。

「電池表示」ランプが点滅している場合は、電池残量が少ないため、充電してください。

- 本体を充電台にセットすると、「電池表示」ランプが点灯します。充電が完了すると、「電池表示」ランプが消灯します。
- 「電池表示」ランプが消灯 (充電完了) しているときに、一度本体を充電台から外し、すぐに充電台にセットし直すと、「電池表示」ランプが点灯 (充電中) しますが、異常ではありません。
- 充電中、本体や充電台があたたかくなりますが、異常ではありません。
- 電池の消費を抑えるため、運転中以外は充電台にセットしてください。
- 充電途中でも運転できますが、運転時間が短い場合や運転できない場合があります。
- 主電源スイッチが「OFF」のとき、充電台にセットすると、お知らせ表示が表示され、充電できません。→**(P.44)**

お願い
- 室温が5℃以上35℃未満のところで充電してください。室温が低い場合や直射日光が当たるなどの高温の場所では、十分に充電されず運転時間が短くなったり、充電時間が長くなることがあります。
- 「電池表示」ランプが点灯しないときや、すぐに消灯するときは、本体を充電台から外して、充電台にセットし直してください。
- ラジオの近くで充電すると雑音が入り、放送が聞きにくくなることがあります。充電する際は、充電台の電源プラグをラジオから2m以上離れているコンセントに差し込んでください。

電池を長持ちさせるために

- 使用時間にかかわらず、掃除が終わった後は充電してください。
- 1か月以上使わないときは、満充電にしてから、主電源スイッチを「OFF」にして保管し、充電台の電源プラグをコンセントから抜いてください。また、1年に1回は充電してください。
  (電池残量がない状態で保管すると、電池の性能低下や寿命低下の要因になります)
- **電池は消耗品です。繰り返し使用することで使用時間が徐々に短くなります。**
  その場合は、電池を交換してください。(有料)**→(P.52)**

準備(続き)

部屋を整える

お部屋の整理をすることで、スムーズに掃除できるようになります。
吸い込まれると困る物、本体の移動を妨げる物、回転ブラシ・サイドブラシ・車輪に巻き込まれやすい物は片づけてください。片づけられていない場所では、家具や床面などを傷つける原因となります。
ひのきやクッションフロア※などの傷つきやすい床の場合、床面に傷や色を付けることがありますのでご使用をお控えください。
※クッションフロアとは、表面に塩化ビニルなどを用いたクッション性のある床材のことです。

ひも・ベルトなど細長いものは
片づける。
サイドブラシや回転ブラシなどに巻き込まれる場合があります。

電源コードなどは
片づける。
本体が引っかかる場合があります。

本体より低い高さに操作部がある電化製品は
移動する。
本体が当たって、操作部を押したり、本体が停止したりする場合があります。

窓は
閉める。
本体が屋外に出てしまう場合があります。

床との隙間が本体の高さと同じくらいであったり、隙間が一定でない家具は
壁代わりになるものを前に置く。
本体が引っ掛かって、家具の下から出られなくなったり、本体や家具に傷がつく原因になります。

細長くて軽い家具は
別の部屋に移動する。
本体が当たって転倒する場合があります。

赤ちゃんがいる部屋では
使用しない。
本体が当たってけがをする場合があります。

ペットは
ケージやサークルに入れるか、別の場所に移動する。
本体が当たってけがをする場合があります。

座布団・布団・本・雑誌など、移動を妨げるものは
片づける。

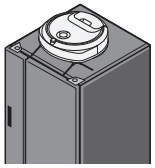
薄い紙や布・ビニール袋などは
片づける。
サイドブラシや回転ブラシなどに巻き込まれる場合があります。

ペットの排泄物や液体は
片づける。
吸い込むと故障の原因になります。

吸い込まれやすい小物や高価なものは
片づける。

日光が当たる場所は
カーテンなどで日光を遮る。
日光などの赤外線が本体や充電台に当たると、本体がその場所を避けたり、充電台に戻れなくなる場合があります。

冷蔵庫や家具の上、キャットウォークなどの狭くて高い場所では
使用しない。
落下する場合があります。

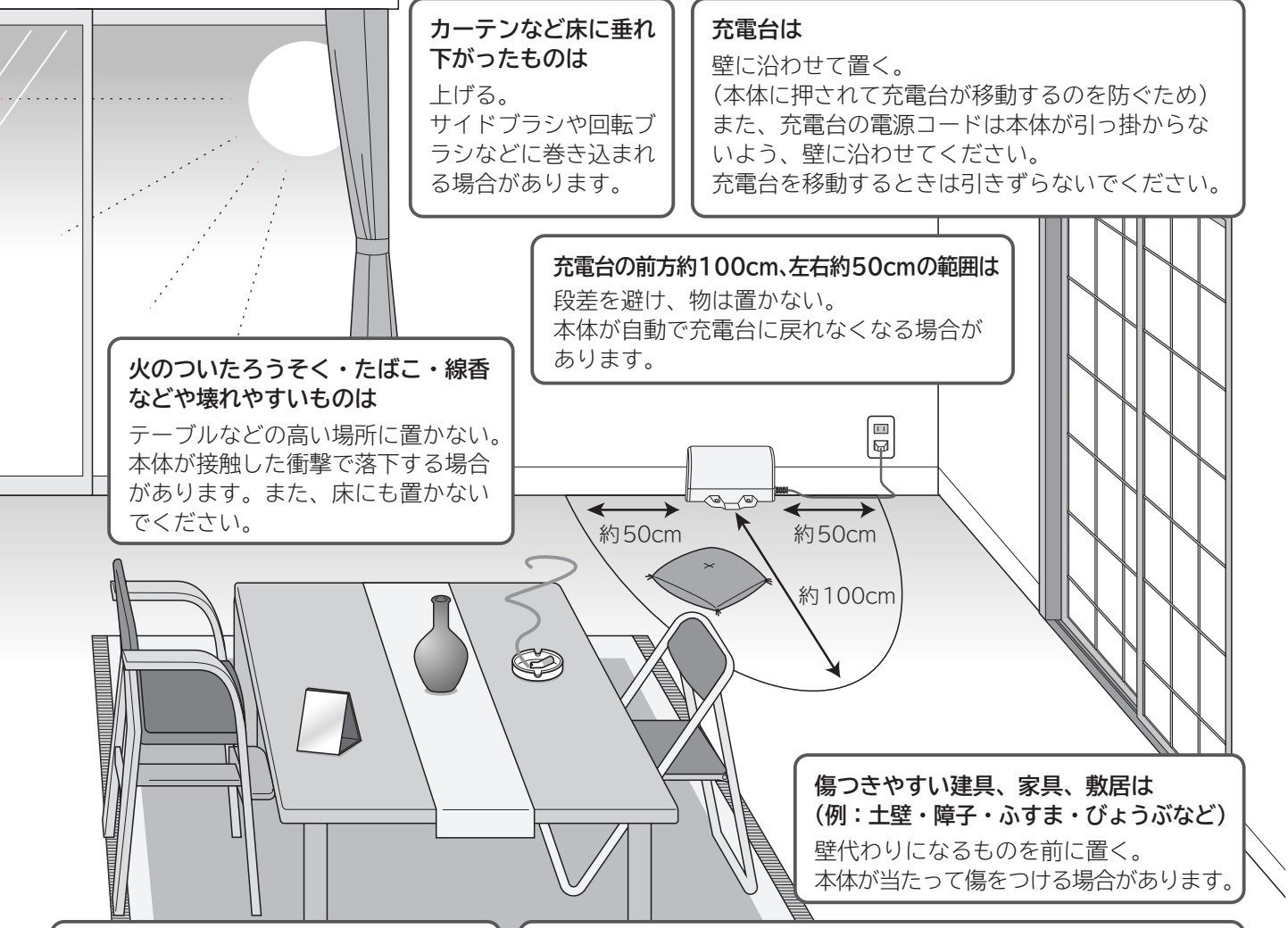


カーテンなど床に垂れ下がったものは
上げる。
サイドブラシや回転ブラシなどに巻き込まれる場合があります。

充電台は
壁に沿わせて置く。
（本体に押されて充電台が移動するのを防ぐため）
また、充電台の電源コードは本体が引っ掛からないよう、壁に沿わせてください。
充電台を移動するときは引きずらないでください。

充電台の前方約100cm、左右約50cmの範囲は
段差を避け、物は置かない。
本体が自動で充電台に戻れなくなる場合があります。

火のついたろうそく・たばこ・線香などや壊れやすいものは
テーブルなどの高い場所に置かない。
本体が接触した衝撃で落下する場合があります。また、床にも置かないでください。

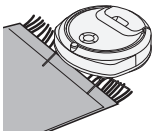


傷つきやすい建具、家具、敷居は（例：土壁・障子・ふすま・びょうぶなど）
壁代わりになるものを前に置く。
本体が当たって傷をつける場合があります。

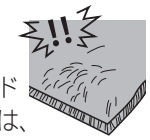
脚と脚の間が狭いいすやパイプいすは
片づける。
本体が挟まって抜けなくなったり、引っ掛かったりして、停止する場合があります。

ドアは
きちんと閉めるか、完全に開いた状態でストッパなどで固定する。
また、本体を入れたくない部屋がある場合は、部屋のドアを閉める。

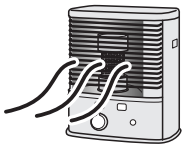
飾り房が付いている敷物や座布団は
片づける。
サイドブラシや回転ブラシなどに巻き込まれる場合があります。



毛足の長さが約2cmを超えるじゅうたんなどの敷物は
片づける。
運転が停止したり、毛足がサイドブラシに絡みつき、敷物やサイドブラシを傷める場合があります。また、毛足の材質などによっては、2cm以下でも運転を停止することがあります。



暖房器具（ストーブ）など高温になるものは
使用しない。



お風呂マット・台所マット・じゅうたんなど薄くて滑りやすい敷物や滑り止め用ゴムマットなど粘性のある薄い敷物は
片づける。
本体が敷物を押したり、車輪に巻き込んだりして、敷物やサイドブラシを傷める場合があります。

本体が止まりやすい場所がある場合は、その手前に壁代わりになるものを置いてください。

準備(続き)

部屋を整える(続き)（本体が落下する場合があります）

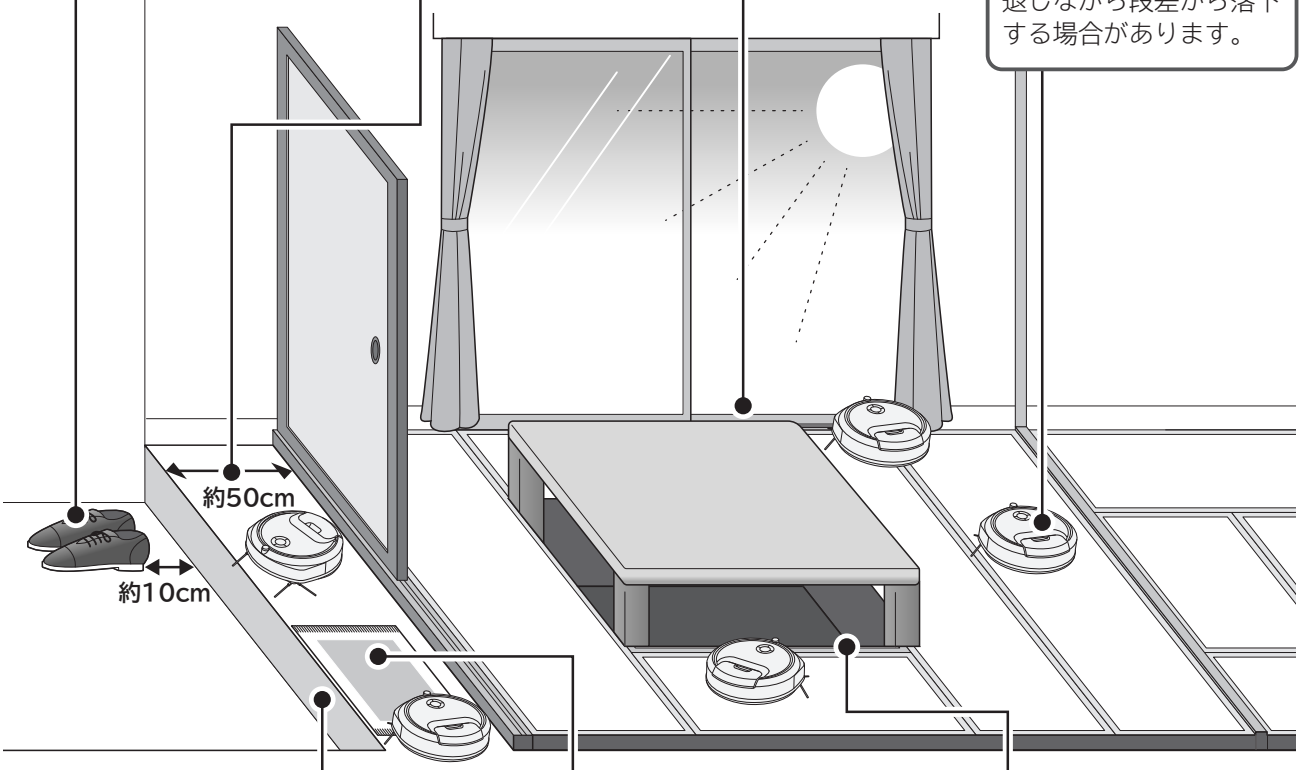
落下を防ぐために、落下のおそれがある場所の手前に壁代わりになるものを置いてください。

段差付近の靴は
段差から約 10cm 以上離して置く。
段差センサーが段差と認識せずに落下する場合があります。

壁から段差までの幅が約50cm以下の場所は
使用しない。
後退しながら、落下する場合があります。

掃き出し窓は
閉める。
段差センサーがサッシなどを段差と認識せずに落下する場合があります。

日光が当たる場所は
カーテンなどで日光を遮る。
日光の赤外線が本体に当たると、日光のあたる場所を避けようとして、後退しながら段差から落下する場合があります。

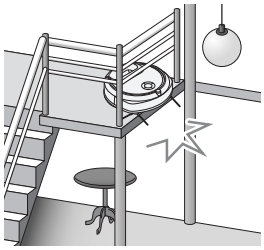


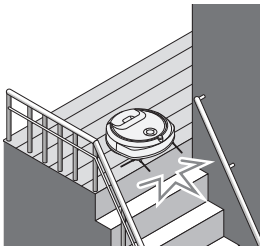
約 5cm 以下の段差は
壁代わりになるものを前に置く。
段差センサーが段差と認識せずに直進しながら落下する場合があります。

段差付近のじゅうたんやマットなどの敷物や本体の下に入り込む小物は
片づける。
本体が物に乗り上げたり引っ掛かったときに、段差センサーが段差と認識せずに落下する場合があります。

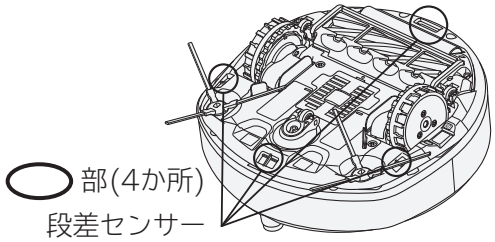
掘りごたつは
周辺に壁代わりになるものを置くか、ふたをする。
段差センサーが段差と認識せずに落下する場合があります。

落下防止柵のないロフト、吹き抜け・階段に面した床、階段の踊り場では
使用しない。
万が一本体が落下した場合は破損・けがの原因となります。





お願い 段差センサーは定期的にふいてください。また、汚れているときもふいてください。→(P.38)
段差センサーが汚れると、段差の高さによらずに落下する場合があります。
やわらかい布に水を含ませ、よく絞ってからふいてください。



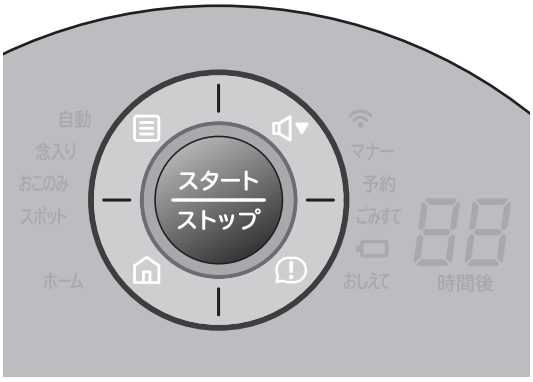
こんな場所では使用できないことがあります

●鏡面状（ガラス、鏡、大理石など）の床、黒っぽい床
敷物・床面の傷つき、本体の誤作動・故障の原因となります。
●幅の狭い空間（本体幅より広くても、動けなくなる場合があります）
●厚い敷物やホットカーペットの操作部、敷居など、約2cm以上の段差がある場所
（使用状況によっては、約2cm未満の段差でも乗り越えられない場合があります）
本体が移動の途中で止まる、段差に乗り上げる原因となります。

本体の停止状態について

主電源スイッチが「ON」で本体が停止しているときは、次のどちらかの状態になっています。

スリープ状態



ランプ・表示が消灯

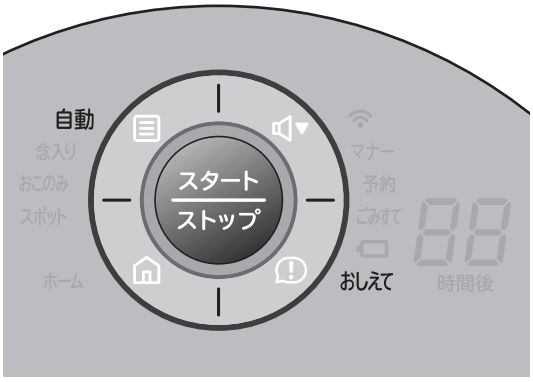
電池の消耗を抑えるために、ランプや表示が消灯している状態です。ただし、充電中は が点灯、通信準備中は が点滅します。

●主電源スイッチを「ON」にした直後の状態です。
●本体のボタン→**(P.28)**は、スタート/ストップ「スタート/ストップ」以外は受け付けません。
●スマートフォンによる操作→**(P.29、30)**は可能です。

スタート/ストップ **押す**

約5分間操作なし

スタンバイ状態



掃除モードや「おしえて」ランプが点灯・点滅 →**(P.33、44)**

本体のボタン操作によってすぐに運転ができる状態になり、掃除モードを示すランプ→**(P.26、28)**が点灯しています。
●すべてのボタン操作が可能です。
●約5分間操作しないと、スリープ状態になります。

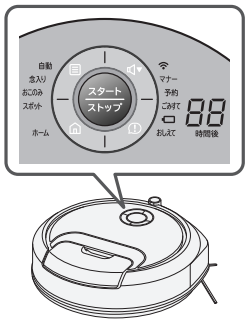
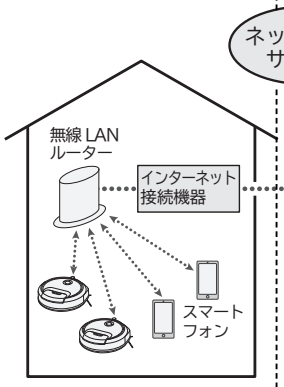
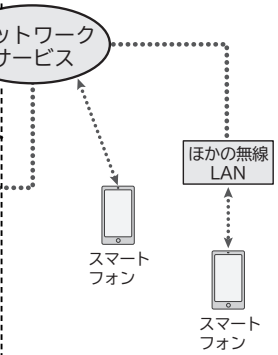
スマートフォンでできること

■外出先からロボット掃除機の運転を開始したり、本体の状態を確認することができます。
本体を無線LANルーターと接続することで、本体が見えない場所からでも現在の状態を確認して操作することができます。外出先からも自動運転で掃除させたり、充電台に戻して充電させることができます。

■予約機能や掃除履歴を確認できます。
曜日ごとに掃除モードや運転コースを選択して、自動運転の開始時間を予約できます。
(予約は1日1回可能です。運転終了後は再度予約できますが、充電時間が少ないと運転できないことがあります)
掃除終了後には掃除履歴が確認できます。(過去の運転内容も確認できます)

■リモコン機能で掃除したい場所に本体を移動させることができます。
リモコン画面の「方向」ボタンで、掃除したい場所に本体を移動させることができます。自動運転の途中でも、本体を操作してから元の運転に戻すことや、特に掃除をさせたい場所をスポットモードで掃除することができます。

■操作できる機能と説明ページ

機能	本体で操作 (本体と無線LANが接続されていなくても操作できます)	スマートフォンで操作 (本体と無線LANが接続されている状態で操作できます) 宅内	 宅外	リモコンで操作 (別売り)→(P.55) (本体と無線LANが接続されていなくても操作できます)
				
自動運転→(P.26) (スポットモード以外)	○ →(P.28)	○ →(P.29)	○ →(P.29)	△ 運転コースの変更はできません
スポットモード →(P.27)	○ →(P.28)	○ →(P.29、30)	×	△ 運転コースの変更はできません
手動運転	×	○ →(P.30)	×	△ 運転コースの変更はできません
曜日ごとの予約運転	×	○ →(P.32)	○ →(P.32)	×
掃除履歴の確認 本体の状態を確認	△ 前回の履歴のみ確認できます	○ →(P.22、23、33)	○ →(P.22、23、33)	△ 前回の履歴のみ確認できます

■スマートフォンで操作するときは「宅内」と「宅外」で操作できる機能が異なります。
本書では本体とスマートフォンを同じ無線LANブロードバンドルーター(以降は無線LANルーターまたはルーター)に接続している状態を「宅内(接続)」、それ以外のネットワークサービスを経由して接続している状態を「宅外(接続)」と呼びます。

■本体がペアリング設定した無線LANルーターと接続できない場所に移動すると「未接続」状態になり、スマートフォンからの操作ができません。
自動運転中であれば、本体は自動運転を継続します。
予約情報は消去されず、無線LANルーター接続時に予約した内容で運転を開始します。**→(P.32)**

■最大5台のスマートフォンで1台の本体を操作することができます。
ほかの人が操作したときや本体の状態が変わったときは、スマートフォンへお知らせします。
ほかの人が操作した直後は操作することができません。

■本体とスマートフォンをペアリング設定すると、本体ソフトウェアを最新に更新することができます。→(P.25)

■スマートフォンから本体を操作するためには、無線LANルーター経由でペアリング設定する必要があります。→(P.19)

■スマートスピーカーと連携させることで音声操作をすることができます。→(P.31)

■設定などでお困りのときは、本書の「お困りのとき」→(P.49～51)やホームページの「よくあるご質問」(URLは→(P.46))をご確認ください。
スマートフォンとの接続やネットワークに関するご相談窓口　TEL　0120-554-201
(受付時間) 9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日・祝日)、年末年始は休ませていただきます。

スマートフォンと接続する

スマートフォンとペアリングする

ペアリングとは：本体とスマートフォンの接続設定を行い、互いに認識させて無線LANネットワークを通じて遠隔操作や本体状態の通知を可能にすることです。
一度ペアリング設定をすれば、ご使用のたびに設定する必要はありません。
次の環境が整っていることを確認してください。

必要な環境

■インターネット接続環境がある
プロバイダー(インターネット接続事業者)と常時接続のブロードバンド回線の契約が必要です。
ダイヤルアップ接続やスマートフォンのテザリングではご利用できません。

■無線LANルーターが設置してある
●暗号方式WPA2またはWPA(いずれもTKIPまたはAES)の設定ができる無線LANルーターを使用してください。
●通信規格はIEEE802.11b/g/n(2.4GHz帯のみ)のいずれかに対応しているものが必要です。
5GHz帯の通信規格には対応しておりません。
●モバイルルーターは動作保証の対象外です。

■対応のスマートフォンがある
●AndroidまたはiOS(iPhone)のスマートフォンを使用してください。
タブレット端末は動作保証の対象外です。
対応OSのバージョンについては下記のサイトからご確認ください。
https://kadenfan.hitachi.co.jp/app/clean/series01/index.html
●インターネット接続やアプリのダウンロード、スマートフォンでの操作などに必要な通信費は、お客様のご負担となります。
●本製品と無線LANルーターが通信できない場合は「未接続」状態になり、スマートフォンからの操作はできません。掃除機本体や無線LANルーターを移動する場合はご注意ください。

専用アプリをインストールする

「日立ロボットクリーナー専用アプリケーションソフト」(以降「専用アプリ」)をインストールする

iPhoneの場合	Androidの場合
「App Store」を開く	**「Google Play」を開く**

ホームページからも「専用アプリ」のダウンロードをすることができます。

URL　https://kadenfan.hitachi.co.jp/app/clean/series01/index.html

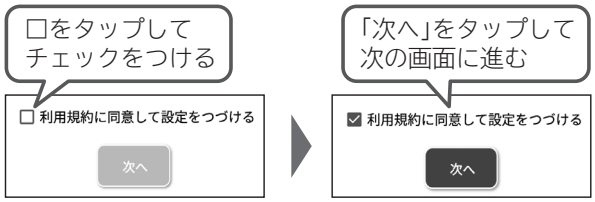
●全てのスマートフォンで動作を保証するものではありません。
機種によっては、動作が不安定になることや、うまく動作しない場合があります。
●専用アプリは無料ですが、ダウンロードおよび専用アプリ利用の際には通信費用がかかります。
通信費用は利用されたスマートフォンの契約者のご負担となります。
専用アプリのインストール方法については、お手持ちのスマートフォンの取扱説明書をご確認ください。
●専用アプリのサービス内容・画面デザイン・機能などは予告なく変更することがあります。
また、提供サービスは、予告なく終了することがあります。
●専用アプリの利用規約とプライバシーポリシーに同意のうえ、進んでください。

スマートフォンと接続する(続き)

ペアリング設定のしかた(本体の追加)

●スマートフォンの画面と操作は、機種やOSによって異なります。
●既にスマートフォンのWi-Fi設定を行っている場合など、操作をしなくても次の手順に進むことがあります。
●本体の無線LAN機能は「あり」にしてください。→(P.35)
●ペアリング設定が失敗したときは、「お困りのとき」→(P.49、50、51)を確認して最初からやり直してください。

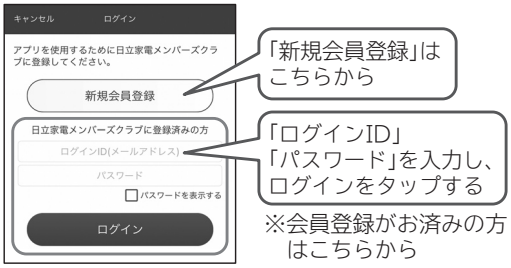
1 専用アプリを操作 初めてアプリを開くと、利用規約※1が表示されるので、内容をよく読み、同意していただける場合は設定を続ける



※位置情報の利用が許可されていない場合には、許可してください。

2 専用アプリを操作 日立家電メンバーズクラブに会員登録・ログインする

専用アプリを使用するためには、「日立家電メンバーズクラブ」への会員登録が必要となります。



3 本体と接続する無線LANルーターのSSIDとパスワードを確認する

・本体を動かす場所で接続できる無線LANルーターを選んでください。
・無線LANは2.4GHz帯のものを選んでください。(5GHz帯ではペアリングできません)
・無線LANルーターのSSIDとは、スマートフォンのWi-Fi設定などで表示されるなまえです。
・無線LANルーターのSSIDとパスワード(お使いの無線LANルーターによっては「暗号化キー」または「セキュリティキー」などと記載されていることがあります)が分からないときは、お使いの無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

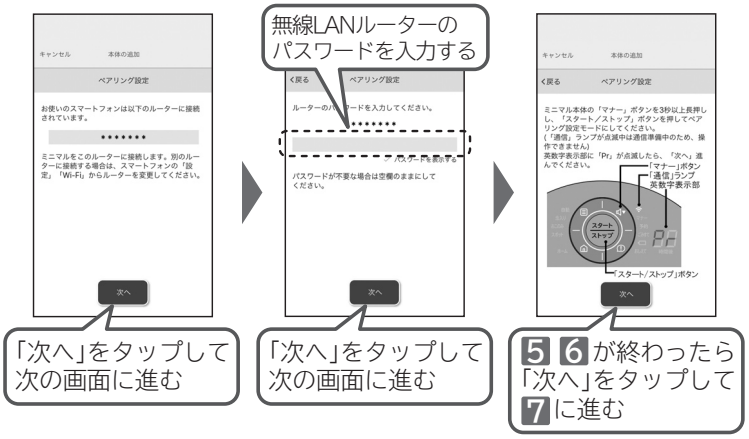
4 スマートフォンの設定を操作 スマートフォンのWi-Fi設定をONにして本体を接続する無線LANルーターを選ぶ

・接続には無線LANルーターのパスワードが必要です。
・スマートフォンの操作は、機種やOSによって異なります。

無線LANは2.4GHz帯のものを選んでください。(5GHz帯ではペアリングできません)

5 専用アプリを操作 専用アプリで無線LANルーターのパスワードを入力する

・専用アプリに戻りペアリング設定画面に従って「次へ」をタップしてください。
・パスワードを間違えると接続できません。



※1 利用規約はホームページにも記載されています。
https://kadenfan.hitachi.co.jp/app/clean/rv-x10j/terms/index.html

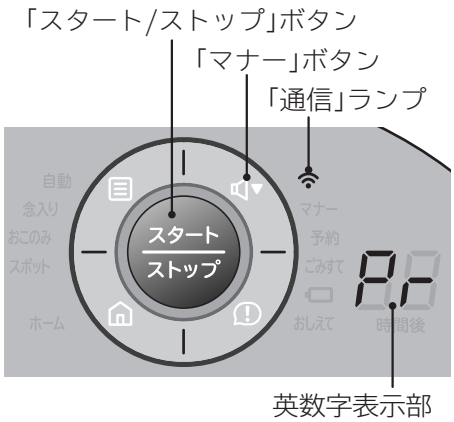
6 本体を操作 本体を「スタンバイ状態」→(P.17)にし、本体の「マナー」を長押しする

「通信」ランプ点滅中は通信準備中です。
点灯または消灯するまでしばらくお待ちください。

・本体の英数字表示部に Pr が表示されます。

・本体の英数字表示部が Pr 以外の場合は、「マナー」を押して戻してください。→(P.35)

・「スタンバイ状態」に戻る場合は、「ホーム」を押してください。

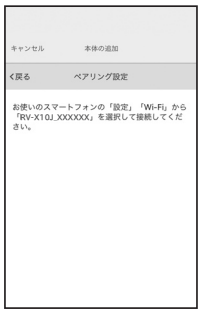


7 本体を操作 本体の「スタート/ストップ」を押す

・本体の英数字表示部に Pr が点滅します。→(P.35)

8 スマートフォンの設定を操作 スマートフォンのWi-Fi設定で、「RV-X10J_＊＊＊＊＊＊」(＊は英数字)を選択する

・右の画面が表示されたら、スマートフォンの「設定」から「Wi-Fi設定」に移動してください。
・スマートフォンの操作は、機種やOSによって異なります。
・「RV-X10J_＊＊＊＊＊＊」が表示されるまで約30秒かかることがあります。表示されない場合は、スマートフォンのWi-Fi設定を表示し直すか、Wi-Fi設定をOFFにし、もう一度ONにしてください。



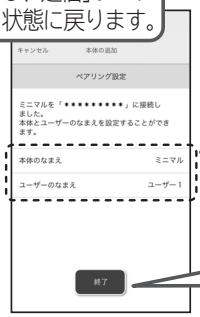
「RV-X10J_＊＊＊＊＊＊」を選択する

※「ネットワーク未接続」と表示されることがありますが、そのまま進めてください。

9 専用アプリを操作 専用アプリで本体とユーザーのなまえを決めてペアリング設定を終了する

・専用アプリに戻り、ペアリング設定が終わるまでしばらくお待ちください。
・4 で入力した無線LANルーターのパスワードが間違っていると、ペアリング設定ができません。最初からやり直してください。
・本体またはスマートフォンが既に5台ペアリングしている場合、新たにペアリングすることはできません。

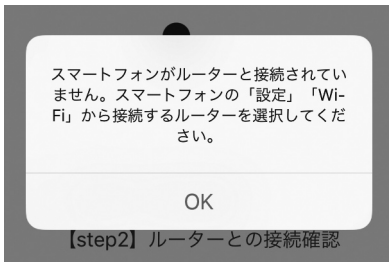
本体から「ピッ」と音がし、「通信」ランプが点灯してスタンバイ状態に戻ります。



本体とユーザーのなまえを変更する

なまえは16文字以内で入力してください。「＊」「/」「(」などの半角記号は使えません。

「終了」をタップして設定を完了する



【step2】ルーターとの接続確認

※スマートフォンが自動で無線LANルーターに接続しない、またはほかの無線LANルーターに接続する場合メッセージが表示されます。
OKをタップし、3 の手順をもう一度行って、スマートフォンを無線LANルーターに接続してください。

ペアリング設定が終了すると、専用アプリは自動で初期画面に変わります。→(P.22)

ペアリング設定が終了すると本体ソフトウェアを自動更新することがあります。更新中は、本体の操作ができません。→(P.25)

専用アプリの使いかた

スマートフォンに専用アプリをインストールし、本体とスマートフォンをペアリングすることで、遠隔操作や本体状態の確認ができます。

専用アプリの画面や機能は、バージョンアップにより予告なく変更することがあります。
専用アプリの表示は、本体の状態を受信して切り替わります。
操作してから受信まで時間がかかることがあります。

初期画面の見かた

■リモコン

・ペアリングしたスマートフォンを使って、本体を操作します。
・表示が薄くなっているボタンは操作できません。
　操作できるボタンは本体状態や「宅内」「宅外」によって異なります。
　スマートフォンで操作するときは、「宅内」と「宅外」で操作できる機能が変わります。→**(P.18)**
・「宅内」であっても接続が切れて「宅外」になることがあります。選択中の「タブ」ボタンをタップしてください。
　最新状態に再読み込みします。

「メニュー」ボタン
設定の変更や確認ができます。
→**(P.24)**

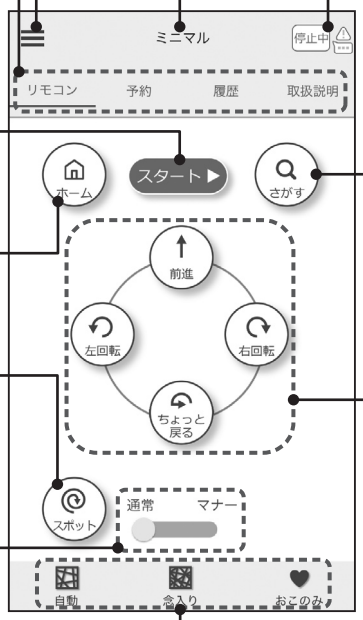
「タブ」ボタン
主な４機能（リモコン・予約・履歴・取扱説明）を切り替えて選択できます。
選択中の「タブ」ボタンを押すと最新状態に再読み込みします。

「スタート / ストップ」ボタン
運転中は ストップ■ に切り替わります。
→**(P.29、30)**

「ホーム」ボタン
本体を充電台に戻すときに使います。→**(P.31)**

「スポット」ボタン
気になるところを部分的に掃除します。→**(P.29、30)**
「宅内」接続中のみ操作できます。

「コース」ボタン
通常コースとマナーコースを選択します。選択中のコースは赤色になります。
マナーコースは、通常コースよりも運転音が小さく、運転時間が長くなります。→**(P.29、30)**



本体のなまえ
接続中の本体のなまえが表示されます。「メニュー」ボタンから各種設定で変更することができます。

本体の状態
現在の本体の状態が表示されます。
自動運転中、お知らせ表示中にタップすると状態やお知らせ表示の詳細内容を表示します。→**(P.33)**

運転状態
- 運転中　本体は運転中です
- 停止中　本体は停止中です
- ホーム　本体が充電台にセットされています
- 未接続　本体と接続していません

お知らせ表示
- 「お知らせ表示」があります→**(P.44)**
- 「お知らせ表示」がありません

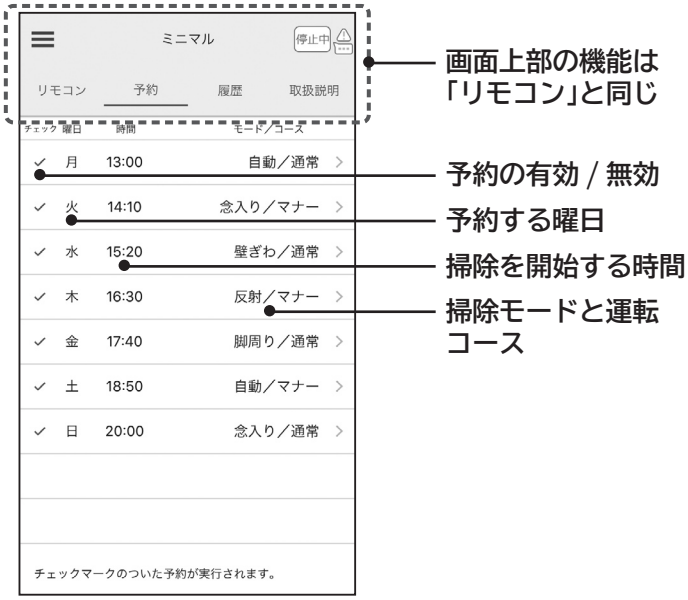
「さがす」ボタン
本体が音を鳴らして本体の場所をお知らせします。（本体の電源が切れていると音が鳴りません）
「宅内」接続中のみ操作できます。

「方向」ボタン
スマートフォンで本体が移動する方向を操作します。→**(P.30)**
「宅内」接続中のみ操作できます。

「モード」ボタン
自動運転の掃除モードを選択します。選択中のモードは赤色になります。掃除モードによって、最大運転時間や本体の動きが変わります。→**(P.29)**

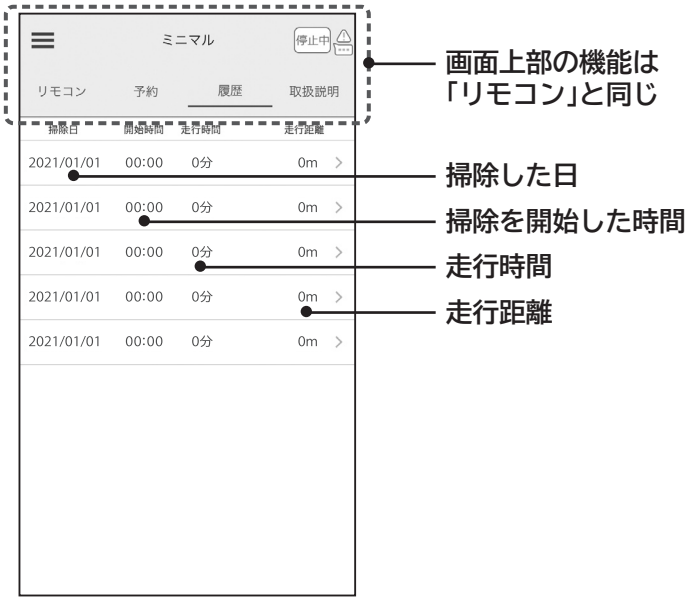
■予約→(P.32)

・曜日ごとに一週間分予約して掃除することができます。
・掃除したい曜日の予約運転と掃除モード、コースを設定してください。
・予約設定の有効/無効の設定は、✓「チェック」をタップしてください。
・本体の電源が切れているときや未接続のときは設定を変更できません。



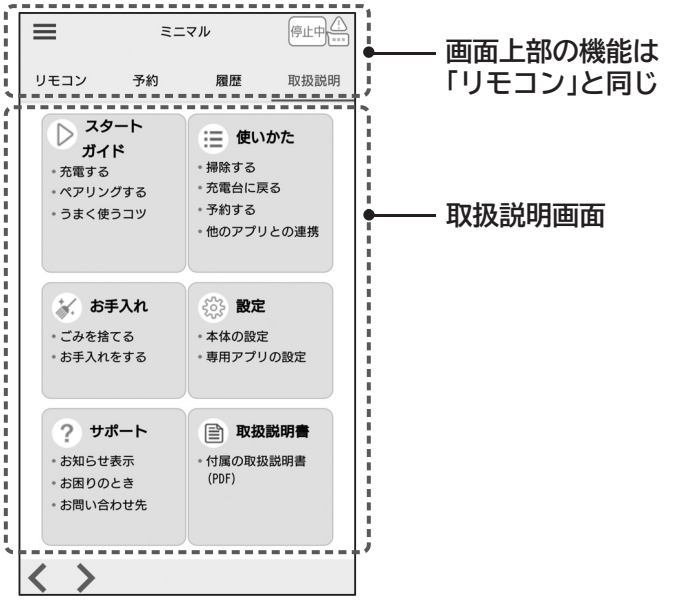
■履歴→(P.33)

・直前の自動運転の運転内容やお知らせ表示を確認できます。手動運転やスポットモードは履歴を表示しません。
・本体が無線LANルーターと接続していないときは、履歴が正しく保存できません。
・掃除した走行時間と走行距離を表示します。充電台に戻っている時間と距離は含みません。表示されている時間と距離は目安です。



■取扱説明

・本体や専用アプリの使いかた、お手入れのしかたなど本書から抜粋したものをスマートフォンで確認できます。
・本体のソフトウェアや専用アプリのソフトウェアのバージョンの更新により、本書と記載内容が変わることがあります。



専用アプリの使いかた(続き)

メニューの使いかた

専用アプリ画面の左上の≡「メニュー」ボタンから、登録情報の確認と変更、本体ソフトウェアの自動更新の変更などを行うことができます。また、利用規約やお知らせ、著作権情報の確認ができます。

1 専用アプリの≡「メニュー」をタップする

専用アプリの一部のページでは表示されません。
表示されていない場合は、初期画面に戻してから操作してください。

2 設定の変更や確認したいメニューを選択してタップする

●本体の選択

複数の本体とペアリングしている場合に、スマートフォンから操作する本体を切り替えることができます。複数の本体とペアリングしている場合には、アプリを起動すると最初に表示されます。

●本体の追加

新しい本体とペアリングして、操作する本体を追加します。
無線LANルーター(ネットワーク)を変更するときは、各種設定のネットワーク設定から変更してください。
1台のスマートフォンとペアリングできる本体は5台までです。

●本体の削除

・スマートフォンに登録されている本体の情報を削除します。
スマートフォンを変更する前などに行ってください。
本体が無線LANルーターに接続されているとき：
本体に登録されているスマートフォンの情報も削除されます。
本体が無線LANルーターに接続されていないとき：
本体に登録されているスマートフォンの情報は削除されません。
本体を無線LANルーターに接続し、ペアリングしているスマートフォンで「登録ユーザーの削除」を行ってください。
・本体を他人に譲渡するときは「登録情報の全消去」を行ってください。
→(P.35)
・本体の登録情報を削除した後に、再度無線LAN機能を使用するときは、ペアリング設定をやり直す必要があります。**→(P.19)**

●各種設定

・本体やユーザのなまえの変更
ペアリング時に登録した本体とユーザーのなまえを変更します。
・登録ユーザーの確認と削除
選択している本体にペアリングしているユーザーの確認と、そのユーザーと本体のペアリング設定を削除できます。
1台の本体とペアリングできるユーザーは5人までです。
・ネットワーク設定
接続する無線LANルーターを変更することができます。接続する無線LANルーターや使用場所を変更するときに行ってください。
複数のスマートフォンとペアリングしている場合、変更を行っていないスマートフォンに表示される無線LANルーターは変わりません。
(ほかのスマートフォンも同様に変更してください)

●お問い合わせ

製品情報やお取り扱い、修理のお問い合わせ先を表示します。

●バージョン情報

・本体や専用アプリのソフトウェアバージョンを表示します。
・本体ソフトウェアの自動更新設定を変更します。
更新するソフトウェアがある場合は、スマートフォンへお知らせします。

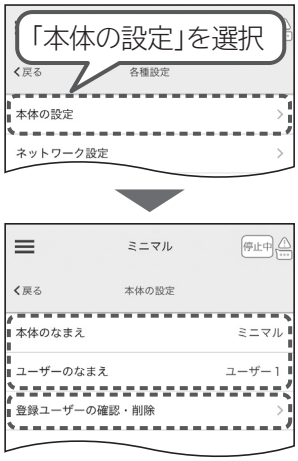
●利用規約／お知らせ／著作権情報

専用アプリの利用規約やロボット掃除機に関するお知らせ、本製品や専用アプリに関する著作権情報を表示します。

3 スマートフォンの画面の指示に従って操作する

(例)各種設定の場合

各種設定 → 本体の設定では、本体のなまえ、ユーザーのなまえ、登録ユーザーの確認・削除を行うことができます。

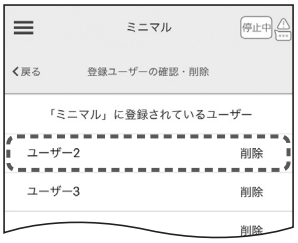


本体またはユーザーのなまえの変更

変更したい項目をタップすると、本体またはユーザーのなまえを変更できます。

登録ユーザーの削除

削除したい登録ユーザーをタップします。

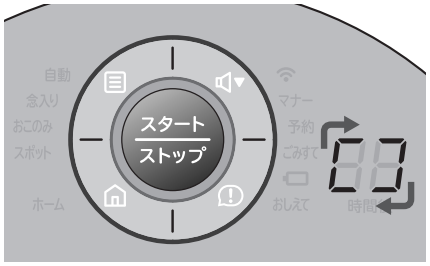


※本体の追加、ネットワーク設定の無線LANルーター変更は「ペアリング設定のしかた」→**(P.20)**の 3 ～ 8 を参考に操作してください。

本体ソフトウェアの更新について

■無線LAN機能を使用して、本体とスマートフォンをペアリングすることで、本体ソフトウェアを更新できるようになります。

本体ソフトウェアの更新は、本体が無線LANルーターと接続して、充電台にセットされている必要があります。

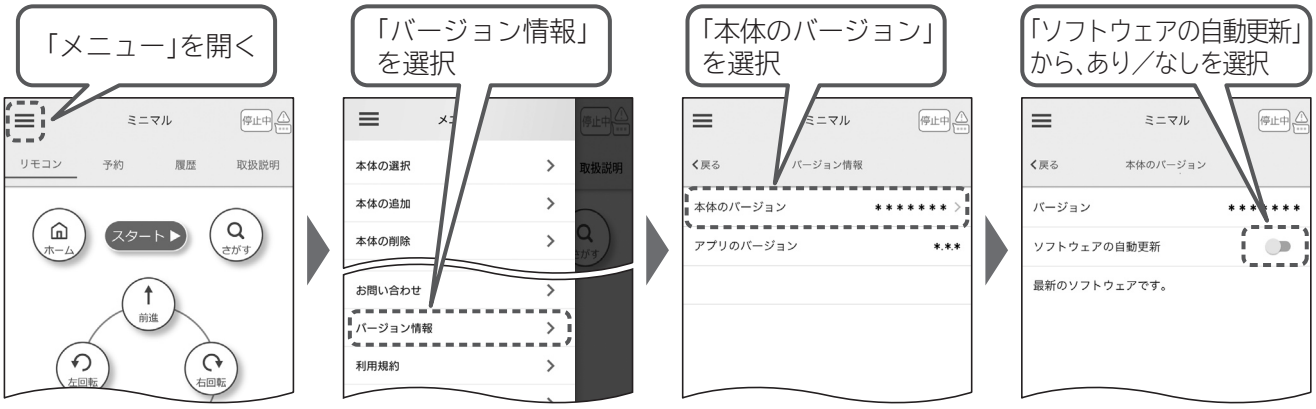


■本体ソフトウェアの更新中は、本体の操作ができません。

本体ソフトウェアの更新中は、本体の英数字表示部の表示が回転します。
本体ソフトウェアの更新が終了すると自動で英数字表示部は消灯します。
本体ソフトウェアの更新には約10分かかることがあります。
途中で主電源スイッチを一度「OFF」にして、再度電源を入れると最初からやり直しになります。しばらくお待ちください。

■本体ソフトウェアの更新は、工場出荷時は「自動更新あり」に設定されています。

本体ソフトウェアの「自動更新」は、「バージョン情報」から「自動更新なし」に設定できます。「自動更新なし」に設定すると、新しいソフトウェアが配信されたときに自動で更新を行わず、スマートフォンへお知らせします。



■本体ソフトウェア、専用アプリは、予告なく更新することがあります。

本体ソフトウェアの更新内容によっては、本書に記載の内容と異なる場合があります。
専用アプリの最新バージョンの「取扱説明」から「取扱説明書(PDF)」をご覧ください。→**(P.23)**
専用アプリの更新は、専用アプリと弊社ホームページでお知らせします。
iPhoneはApp Store、AndroidはGoogle Playから最新バージョンをダウンロードしてください。

掃除のしかた

掃除モードと運転コース

掃除モードは、 自動モード 念入りモード おこのみモード スポットモード があります。
おこのみモード は「おいそぎ運転」「ペット運転」「壁ぎわ走行重視」「反射走行重視」「脚周り走行重視」があります。
スポットモード 以外のモードでは、運転中に専用アプリの「方向」ボタンを押すと手動運転→(P.30)することができます。

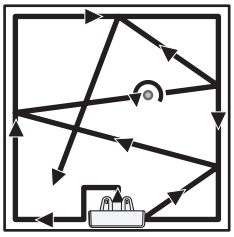
お願い 別の部屋を掃除させたくない場合は、ドアを閉めてください。**→(P.15)**

自動モード

普通の掃除に

・壁や家具の周り、部屋の隅などを検知し、自動で走行方向を変えながらランダムに掃除します。
・床面の状態やごみの量に合わせて、吸込力を調整し、パワーモニターでお知らせします。
・掃除時間は部屋の広さ、ごみの量により自動で決定します。
充電台の位置、家具の位置により、同じ部屋の大きさでも掃除時間が異なる場合があります。(通常コースで最大約90分)
・より強い吸込力で掃除したいときは、おこのみモードの「おいそぎ運転」をご利用ください。

走行イメージ

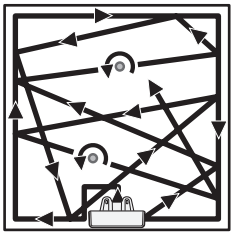


念入りモード

時間をかけて念入りに掃除したいときに

・自動モードより長い時間(部屋の大きさにかかわらず通常コースで約105分)運転し、しっかりとお部屋を掃除します。
・床面の状態やごみの量に合わせて、吸込力を調整し、パワーモニターでお知らせします。

走行イメージ



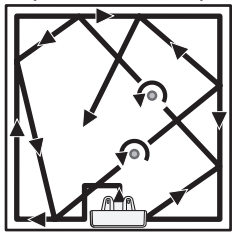
おこのみモード

部屋の状況や特に掃除したい場所にあわせて

・おこのみモードは「おいそぎ運転」「ペット運転」「壁ぎわ」「反射」「脚周り」の5種類から選択できます。
・床面の状態やごみの量に合わせて、吸込力を調整し、パワーモニターでお知らせします。
・掃除時間は部屋の広さ、ごみの量により自動で決定します。充電台の位置、家具の位置により、同じ部屋の大きさでも掃除時間が異なる場合があります。(通常コースで最大約90分、「おいそぎ運転」は最大約60分)
・「ペット運転」は部屋の大きさにかかわらず約60分運転します。
・「おいそぎ運転」「ペット運転」ではマナーコースを選択することはできません。**→(P.27)**

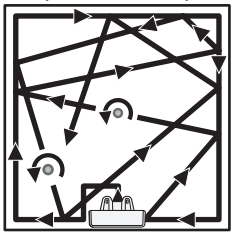
走行イメージ

おこのみ1
(おいそぎ運転)



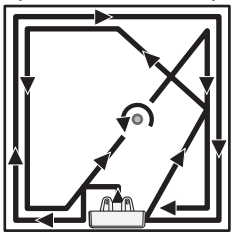
自動モードより走行速度と吸込力を上げて、短い時間でお掃除します。

おこのみ2
(ペット運転)



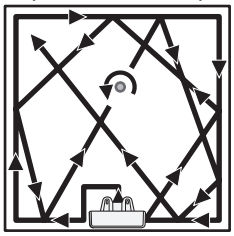
回転ブラシの回転速度を上げて、ブラシ自動おそうじとごみプレスを約10分間に1回走行停止して行います。
→(P.31)

おこのみ3
(壁ぎわ走行重視)



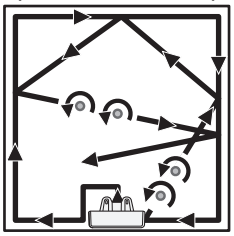
ごみが溜まりやすい壁ぎわの掃除を重視します。

おこのみ4
(反射走行重視)



壁や障害物に当たると反射して広い範囲の掃除を重視します。

おこのみ5
(脚周り走行重視)

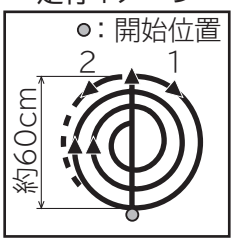


ごみが集まりやすい椅子や机の脚を見つけるとその周辺の掃除を重視します。

スポットモード

部分的に気になるところの掃除に

走行イメージ



・開始位置から約60cm直進し、直径約60cmの範囲内を内側に向かって渦巻き状に掃除します。時計回りと反時計回りに各1回ずつ行います。
・床面の状態にかかわらず、強い吸込力(ターボ)でお掃除します。
・じゅうたんの種類によっては、掃除場所がずれる場合があります。
・障害物があるときは、障害物を避けながら掃除し、走行イメージとは異なる運転をします。
・本体を充電台にセットしているときは、スタートできません。
充電台から移動させてからスタートしてください。
・スポットモード、「ちょっと戻る」以外の運転中に、専用アプリの「スポット」ボタンを押すと、渦巻き状に掃除します。

運転コース(通常コース・マナーコース)

使用環境やシーンに合わせて

・マナーコースは通常コースよりも走行速度と吸込力を下げ、静かに掃除をします。
・マナーコースを選択すると、通常コースよりも最大運転時間が長くなります。
(自動・おこのみモード(「壁ぎわ」「反射」「脚周り」)：最大約110分、念入りモード：約120分)
・マナーコースは通常コースよりも吸込力が小さいため、ダストケースのこまめなごみ捨てをお願いします。
→(P.36､37)
・より強い吸込力で掃除したいときは、自動モードまたはおこのみモードの「おいそぎ運転」をご利用ください。
・おこのみモードの「おいそぎ運転」と「ペット運転」ではマナーコースを選択することはできません。**→(P.26)**

運転中の自動動作について

■吸込力の自動調整とパワーモニター

パワーモニターの色で、本体の吸込力をお知らせします。

パワーモニター

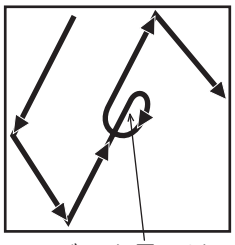
パワーモニターの色		赤	橙			緑		
吸込力		ターボ	強			標準		弱
床		–	ごみの取りにくい床(じゅうたんなど)		ごみの取りやすい床(フローリングなど)		–	–
ごみの量		–	多い	少ない	多い	少ない	–	–
掃除モード	通常コース	スポット手動	自動、念入り、おこのみ(センサーにより自動切り替え)				–	–
	マナーコース	–	–			–	スポット手動	自動念入りおこのみ
ごみプレス		標準	弱め			–	–	–

※充電台に戻るときは、パワーモニターは点灯しません。
※自動モード、念入りモード、おこのみモード時に手動操作、専用アプリの「スポット」ボタンで運転したときは、吸込力は元のモードと同じです。
※ごみプレスの吸込力は変更することができます。**→(P.34)**

■ごみハンター走行

自動モードまたは念入りモード、おこのみモード運転中にごみが多い場所を見つけると、自動でごみハンター走行を行います。
ごみハンター走行が終了すると、元の掃除モードに戻ります。
※ごみセンサーの感度は変更することができます。**→(P.34)**
ごみハンター走行の頻度を低くしたいときは、ごみセンサーの感度を低めに設定してください。
※ごみセンサーが汚れていると、ごみハンター走行を繰り返すことがあります。
ごみセンサーをお手入れしてください。**→(P.38)**

走行イメージ



掃除のしかた(続き)

自動運転のしかた 本体 スマートフォン

本体で操作する

1 **本体を「スタンバイ状態」→(P.17)にし、運転コースを選択する**

本体の 「マナー」を押すとマナーコースに設定されます。

もう一度 「マナー」を押すと、通常コースに切り替わります。

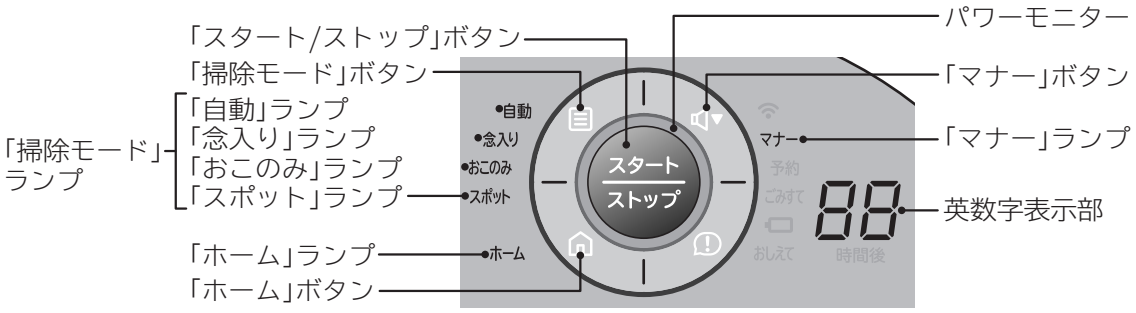
通常コース マナー マナーランプ消灯 ⟷ マナーコース マナー マナーランプ点灯

2 **本体の 「掃除モード」を押して、掃除モードを選択する**

押すたびに掃除モードが切り替わり、「掃除モード」ランプが点灯します。

自動(自動モード) → 念入り(念入りモード) → おこのみ1(おいそぎ運転) → おこのみ2(ペット運転) → おこのみ3(壁ぎわ走行重視) → おこのみ4(反射走行重視) → おこのみ5(脚周り走行重視) → スポット(スポットモード)

※おこのみの後の数字は、英数字表示部に表示されます。



本体の操作部

3 **本体の 「スタート/ストップ」を押して、運転を開始する**

運転中は本体のパワーモニターが点灯します。→(P.27)

もう一度 「スタート/ストップ」を押すと、運転を終了します。

4 **掃除終了**

自動モード 念入りモード おこのみモード

掃除終了と判断すると、本体のパワーモニターが消灯し、ホーム が点灯して、自動で充電台に戻ります。

ホーム が点灯しているときは、掃除をしません。

掃除中にダストケースがごみでいっぱいになると、ごみすて が点滅、ホーム が点灯して、充電台に戻ります。

掃除中に電池残量が少なくなると、 が点滅、ホーム が点灯して、充電台に戻ります。

スポットモード

お掃除終了後は自動で充電台に戻りません。

本体の 「ホーム」を押すか、

本体を両手でしっかり持って、充電台に戻してください。→(P.13)

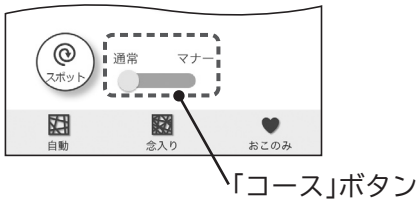
※本体で操作を行っても、専用アプリの画面が切り替わります。

スマートフォンで操作する

スマートフォンで操作するためには、本体とスマートフォンをペアリングする必要があります。→(P.19)
本体の「通信」ランプが点滅しているときは通信準備中です。点灯するまでしばらくお待ちください。

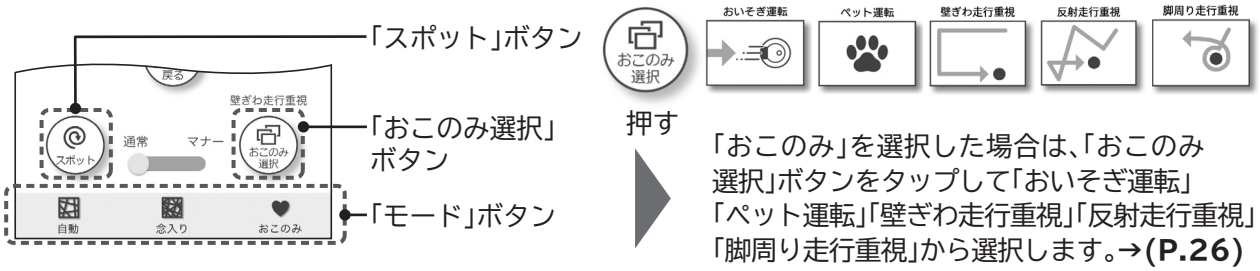
1 本体を「スタンバイ状態」または「スリープ状態」→(P.17)にし、運転コースを選択する

「コース」ボタンをタップまたはスライドするとマナーコースに設定されます。もう一度「コース」ボタンをタップまたはスライドすると、通常コースに切り替わります。



2 専用アプリの掃除モードを選択する

※「スポット」ボタンはタップすると運転を開始します。



「おこのみ」を選択した場合は、「おこのみ選択」ボタンをタップして「おいそぎ運転」「ペット運転」「壁ぎわ走行重視」「反射走行重視」「脚周り走行重視」から選択します。→(P.26)

・「スポット」ボタンは、充電台にセットされているときはタップできません。
　本体を充電台から移動させてからスタートしてください。
　「スポット」ボタンは「宅内」のみで操作できます。→(P.18)
・「おこのみ選択」ボタンは掃除モード「おこのみ」を選択したときだけ表示されます。

3 「スタート」をタップして、運転を開始する

スタート▶ 「スタート」は一度タップすると、ストップ■ 「ストップ」に切り替わります。

ストップ■ 「ストップ」をタップすると、運転を終了します。

運転中は掃除モードやコースを変更することはできません。

ストップ■ 「ストップ」をタップして運転を停止してから変更してください。

4 掃除終了

自動モード **念入りモード** **おこのみモード**

掃除終了と判断すると ホーム 「ホーム」の表示が薄く、緑色になり、自動で充電台に戻ります。

ホーム 「ホーム」の表示が薄く、緑色になっているときは、掃除をしません。
掃除中にダストケースがごみでいっぱいになる、または、掃除中に電池が減ると、右上の が青色になり、充電台に戻ります。

スポットモード

お掃除終了後は自動で充電台に戻りません。
専用アプリの ホーム 「ホーム」をタップするか、本体を両手でしっかり持って、充電台に戻してください。→(P.13)

※専用アプリで操作を行っても、本体の表示が切り替わります。

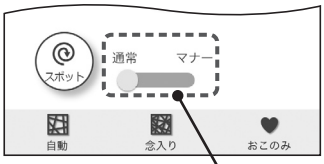
掃除のしかた(続き)

手動運転のしかた スマートフォン

停止中や、スポットモード以外の運転中にスマートフォン操作で掃除したいときに使います。
スマートフォンで操作するためには、本体とスマートフォンをペアリングする必要があります。
→(P.19)
本体の「通信」ランプが点滅しているときは通信準備中です。点灯するまでしばらくお待ちください。

1 **本体を運転中、または本体を「スタンバイ状態」、「スリープ状態」→(P.17)にし、運転コースを選択する**

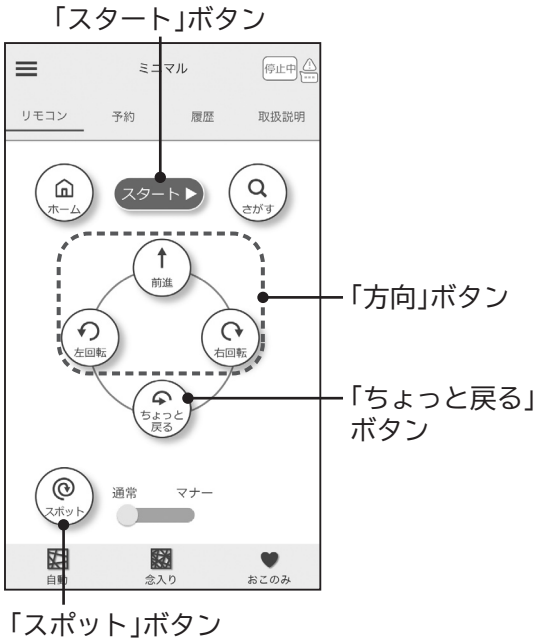
「コース」ボタンをタップまたはスライドするとコースを選択します。運転中はコースを変更できません。



2 **専用アプリの (前進) (左回転) (右回転) をタップする**

・一度ボタンをタップすると動き出します。
・手動運転で運転しているときに別の「方向」ボタンをタップすると、タップしたボタンの動きに変更されます。
・同じボタンをもう一度タップすると、自動運転中の場合、元の動きに戻ります。停止中の場合、停止します。
・本体が充電台にセットされているときにボタンをタップすると、充電台からの脱出動作後、手動運転の動きになります。

3 **専用アプリの ストップ■ 「ストップ」をタップして、運転を終了する**



運転中にできる操作

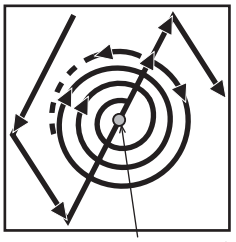
■「方向」ボタン

・スポットモードまたは「ちょっと戻る」ボタン以外の自動運転・手動運転中に「方向」ボタンをタップすることでスマートフォン操作で掃除します。
・同じ「方向」ボタンを2回タップすると、元のモードの動きに戻ります。

■「スポット」ボタン

・スポットモード以外の自動運転・手動運転中にスポットモードの動きを行います。終了後、元のモードの動きに戻ります。
(ボタンをタップした箇所を中心に掃除を行います)

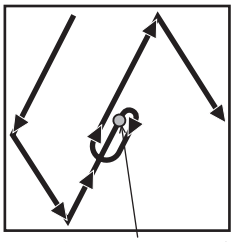
「スポット」の走行イメージ



■「ちょっと戻る」ボタン

・自動運転中に、ちょっと戻る「ちょっと戻る」をタップすると、本体の後方に戻ります。終了後、元のモードの動きに戻ります。
・停止中、スポットモード中または手動運転中はタップできません。

「ちょっと戻る」の走行イメージ



音声操作のしかた スマートスピーカー

●Google NestデバイスおよびAmazon Alexa対応のスマートスピーカーで、本製品を音声操作できます。
●専用アプリ画面左上の☰「メニュー」ボタンの「他アプリとの連携」からアカウントリンクを行ってください。
●スマートフォンと「Googleアシスタント」アプリまたは「Amazon Alexa」アプリの組み合わせでも使用できます。
●そのほかのご不明な点は、ホームページの「よくあるご質問」(URLは→**(P.46)**)をご覧ください。

よくあるご質問

●音声操作の例

発声状況	Googleアシスタント発話例	Amazon Alexa発話例
運転開始	OK Google ○○をスタートして	Alexa ミニマルで掃除して
運転終了	OK Google ○○をストップして	Alexa ミニマルで掃除をやめて
充電台に戻す	OK Google ○○を充電して	Alexa ミニマルで充電して
モード切替	OK Google ○○のモードを△△にして	Alexa ミニマルでモードを△△にして
コース切替	OK Google ○○のコースを□□にして	Alexa ミニマルでコースを□□にして
本体を探す	OK Google ○○を探して	Alexa ミニマルで探して
状態確認	OK Google ○○は今、何してるの？	Alexa ミニマルで今何してるかおしえて

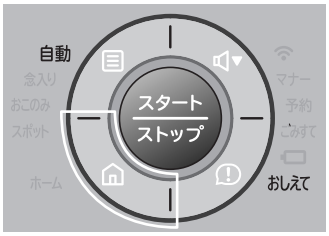
※「○○」はお客様が設定した本体の名前です。
※「△△」は掃除モードです。例：「自動」「念入り」「おいそぎ」「ペット」「壁ぎわ」「反射」「脚周り」「スポット」
※「□□」は運転コースです。例：「通常」「マナー」
※2021年7月時に上記の発話内容で動作確認を行っていますが仕様変更により発話内容が変更になる可能性があります。また、上記の発話内容以外でも音声操作は可能ですが、動作の保証はしていません。

充電台に戻す 本体 スマートフォン

1

本体で操作する

本体を「スタンバイ状態」→(P.17)にして、本体の 「ホーム」を押す



スマートフォンで操作する

本体を運転中、または「スタンバイ状態」、「スリープ状態」→(P.17)にして、専用アプリの ホーム 「ホーム」をタップする

2

ホーム が点灯して、自動で充電台に戻る

●使用状況によっては、 または ホーム 「ホーム」を押しても充電台に戻らないことがあります。→**(P.48)**
●充電台に戻っている途中は、 スポット 「スポット」は操作できません。
●充電を開始すると、 が点灯します。(充電が完了すると、消灯します)
●電池の消費を抑えるため、運転中以外は充電台にセットしてください。

■ごみプレス
・ダストケース内のごみを圧縮するために、強い吸込力で約10秒間運転します。
・吸込力を強くするため、運転音が大きくなりますが、異常ではありません。
・電池の残量が少ない場合は、充電台に戻ってから最大で90秒後にごみプレスを開始します。(すぐにごみプレスを開始しなくても、異常ではありません)
・ごみプレスの吸込力は変更することができます。→**(P.34)**

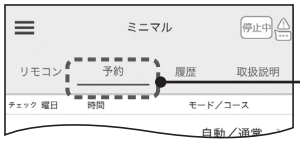
■ブラシ自動おそうじ
・回転ブラシを逆回転させて、自動で回転ブラシに付着したごみを取り除きます。
・このとき、カタカタと音がしますが、異常ではありません。
・長い毛など、ごみによっては取り除けない場合があります。
・自動モード、念入りモード、おこのみモードで隅の掃除をするときにもブラシ自動おそうじを行います。

予約する

専用アプリから予約運転を設定する スマートフォン

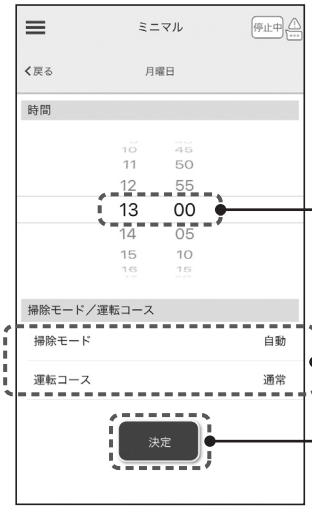
曜日ごとに運転開始時間と掃除モード・運転コースを設定して予約することができます。
予約は1日1回です。運転終了後は再度予約できますが、充電時間が少ないと運転できない場合があります。

1 専用アプリのタブボタンから「予約」をタップする



タブボタン「予約」

2 予約したい曜日を選び、開始時間と掃除モード／コースを選択して決定する



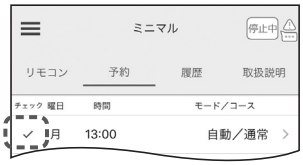
開始時間

掃除モード / 運転コース

「決定」ボタン

予約を有効にする

曜日選択画面から、有効にしたい予約の✓「チェック」をタップする



予約を解除する

曜日選択画面から、解除したい予約の✓「チェック」をタップする

タップした予約表示が薄くなります。

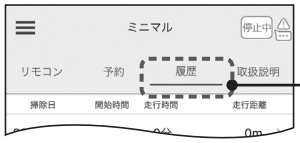
- ●予約設定中は本体の「予約」ランプ→**(P.3)**が点灯します。
- ●予約を設定中でも自動運転→**(P.28、29)**や手動運転→**(P.30)**で掃除することができます。
- ●予約設定の約5分後、本体はスリープ状態になり、ランプが消灯します。
- ●主電源スイッチを一度「OFF」にすると、再度、無線LANルーターと接続するまで、予約していても運転を開始しません。
- ●次のようなときは、予約運転を開始しません。
  - ・主電源スイッチが「OFF」になっているとき
  - ・無線LAN機能の設定が「なし」のとき→**(P.35)**
  - ・予約時間に掃除しているとき
  - ・ダストケースがごみでいっぱいのとき→**(P.36、37、45)**
  - ・電池残量が少ないとき→**(P.13)**
  - ・「お知らせ表示」が表示されているとき→**(P.44、45)**

掃除履歴を確認する

専用アプリから掃除履歴を確認する スマートフォン

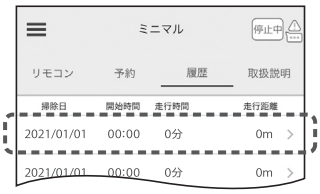
自動運転で掃除した「運転開始時間」「走行時間」「走行距離」「掃除モード」「運転コース」と、場合によって「お知らせ」を確認できます。手動運転やスポットモードの履歴は表示しません。また、充電台に戻っている時間と距離は含みません。表示される走行時間と走行距離は目安です。
本体が無線LANルーターと接続していないときは、履歴が正しく保存できません。

1 専用アプリのタブボタンから「履歴」をタップする



タブボタン「履歴」

2 確認したい「履歴」を選ぶ



3 履歴の詳細を確認する

■本体の状態を確認する

専用アプリで、本体の動作状態を確認することができます。
→(P.22)
自動運転中またはお知らせ表示中に本体の状態を表示しているアイコンをタップすると、詳細内容や直しかたが表示されます。

本体の状態

本体から掃除履歴を確認する 本体

前回の掃除の結果と掃除モードを音声でお知らせすることができます。

本体を「スタンバイ状態」→(P.17)にして、本体の 「おしえて」を押す

本体の表示	音声ガイド例	結果
おしえて が点灯	○○モードで、約○○分掃除しました。	掃除が正常に終了した 「自動」「念入り」「おこのみ」「スポット」で掃除した
おしえて が点滅	(お知らせ表示の内容をお知らせ) ○○分掃除しました。	掃除が正常に終了しなかった 英数字表示部に「お知らせ表示」を表示→(P.44、45) または、 ごみすて が点滅→(P.45)

次の掃除まで、何度でもお知らせ内容を確認することができます。

本体の設定を変更する 本体

音声案内やお知らせ音の音量とごみプレスの吸込力、段差の乗り越え高さ、ごみセンサーの感度を変更します。設定変更の途中に「ホーム」を押すと、変更を中止して「スタンバイ状態」に戻ります。

1 本体を「スタンバイ状態」→(P.17)にして、「掃除モード」を3秒以上長押しする

2 「掃除モード」を押し、設定したい項目を選ぶ

A：音量
P：ごみプレスの吸込力
H：段差の乗り越え高さ
U：ごみセンサーの感度

「掃除モード」を押すたびに切り替わります。

3 「スタート/ストップ」を押す

現在の設定が表示されます。

4 「掃除モード」を押し、設定を選ぶ

音量の変更

A0 ▶ A1 ▶ A2 ▶ A3

切　小　中（工場出荷時の設定）　大

・音声案内が聞こえにくいまたは必要ないときなどに変更してください。
・「切」に設定した場合でも、「おしえて」が押されたときは、お知らせ内容を報知します。

ごみプレスの吸込力

P0 ▶ P1 ▶ P2

なし　プレス(弱め)　プレス(標準)（工場出荷時の設定）

・ごみプレス→(P.31)の音などが気になるときに変更してください。
・「なし」に設定すると、充電台に接続したときにブラシ自動おそうじも行いません。

段差の乗り越え高さ

H1 ⇔ H2

低め　標準（工場出荷時の設定）

・部屋の敷居などの段差を乗り越えてほしくないときに変更してください。
・「低め」に設定すると、段差を上りにくくなり、低い段差は降りにくくなります。

ごみセンサーの感度

U1 ▶ U2 ▶ U3

低め　標準（工場出荷時の設定）　高め

・ごみハンター走行→(P.27)の頻度を変えたいときや運転中の吸込力の自動調整が気になるときに変更してください。

5 「スタート/ストップ」を押し、設定を完了する

無線LAN機能のあり/なしと登録した情報の全消去(初期化)ができます。
設定変更の途中に 「ホーム」を押すと、変更を中止して「スタンバイ状態」に戻ります。

1 本体を「スタンバイ状態」→(P.17)にして、「マナー」を3秒以上長押しする

2 「マナー」を押し、設定したい項目を選ぶ

Pr：ペアリング設定
LA：無線 LAN 機能のあり / なし
CL：登録情報の全消去 (初期化)

「マナー」を押す
たびに切り替わります。

※無線LAN機能を「なし」にしていると、ペアリング設定と登録情報の全消去(初期化)はできません。
「あり」にしてください。

3 「スタート/ストップ」を押す

4

本体とスマートフォンをペアリング設定する

アプリを操作して、本体とスマートフォンをペアリング設定する →(P.19)

・ペアリング設定中は Pr が点滅します。
・ペアリング設定すると予約などの機能が使用できます。→(P.18)
・ペアリング設定はアプリを初めて起動するときや本体を追加するときに行います。

無線LAN機能のあり/なし

「マナー」を押して設定を選び、「スタート/ストップ」を押し、設定を完了する

L0 ↔ L1
なし　あり
(工場出荷時の設定)

・無線LAN機能を「なし」にすると、スマートフォンで操作できる機能が使用できなくなります。→(P.18)
・ペアリングしたスマートフォンの登録情報と予約情報は削除されません。
・再度、無線LAN機能を使うときはペアリング設定をやり直す必要はありません。

登録情報の全消去(初期化)

〔登録情報を全消去(初期化)するかもう一度確認されます〕
本当に消去する場合は「スタート/ストップ」を押す

・登録情報の全消去(初期化)は本体を廃棄または譲渡するとき、また不正アクセスが疑われるときに実施してください。
・本体が無線LANルーターに接続していないときに、登録情報を全消去(初期化)すると、専用アプリの設定は残ります。専用アプリの「メニュー」から「本体の削除」をしてください。
・再度、無線LAN機能を使うためにはペアリング設定をやり直す必要があります。

ごみの捨てかた

ごみがいっぱいになると、ごみすてが点滅します。
ごみすてが点滅すると、掃除ができなくなるので、こまめなごみ捨てをおすすめします。

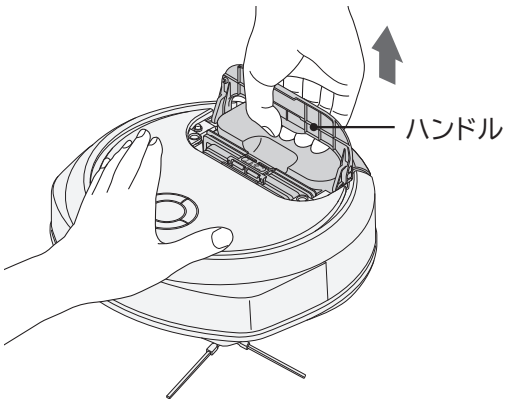
ごみすてが点滅したら、ダストケースを取り出しクリーンフィルターとメッシュフィルターのごみを捨ててください。
ごみが少なくても、ごみセンサーが汚れていると、ごみすてが点滅することがあります。
ごみセンサーが汚れている場合は、ダストケースを取り外して、綿棒などでふいてください。→(P.38)

お願い ごみ捨ての際に細かなほこりが舞い上がることがあります。
屋外など、換気のよい環境でごみ捨てをしていただくか、マスクを着用するなどして、ほこりを吸い込まないようにしてください。

ダストケースの取り外しかた

1 ハンドルを起こす

2 ダストケースを取り外す

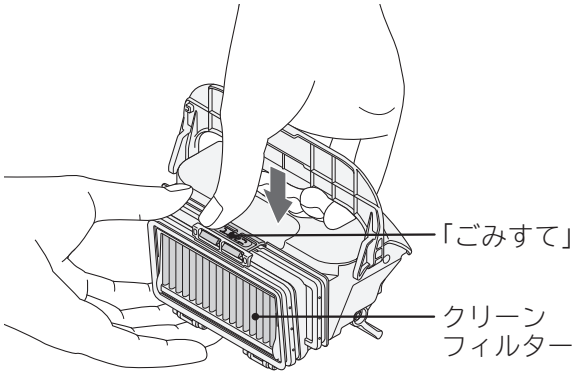


お願い 本体内にごみがこぼれたときは、ごみを取り除いてから元どおりにダストケースを取り付けてください。

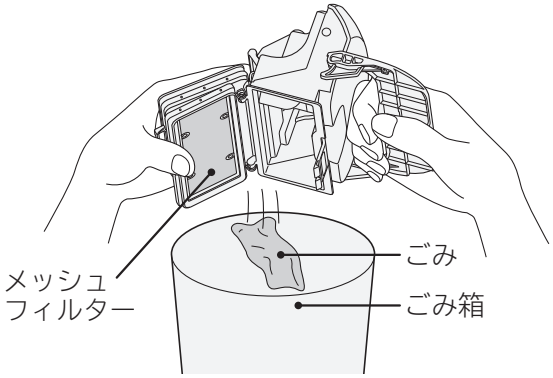
ダストケースとクリーンフィルターのごみの捨てかた

1 ごみを捨てる

1 クリーンフィルターを下方に向けて、「ごみすて」を押す



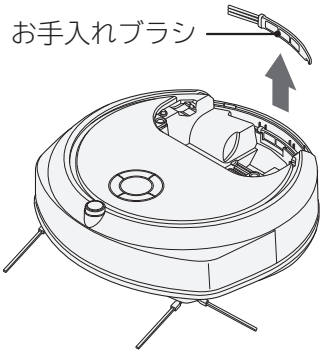
2 クリーンフィルターとメッシュフィルターを開く



お願い ごみの種類やたまりかたによっては、ごみが出にくい場合があります。
ダストケースの側面をたたくなどして振動を加えてください。

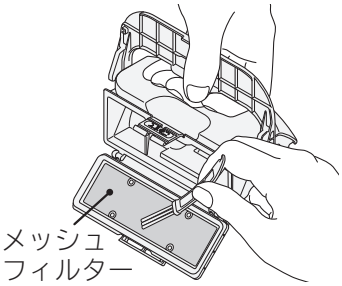
2 付着しているごみを取り除く

1 本体後方に取り付けられているお手入れブラシを取り外す

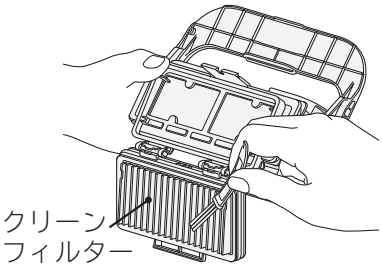


2 お手入れブラシでごみやほこりを取り除く

メッシュフィルターとクリーンフィルターを引き離すときに、「カチッ」と音がします。



ごみを取り除いても汚れが気になるとき、またはフィルターの掃除をしても、ごみ残りが気になるときはお手入れ(水洗い)してください。→(P.40)

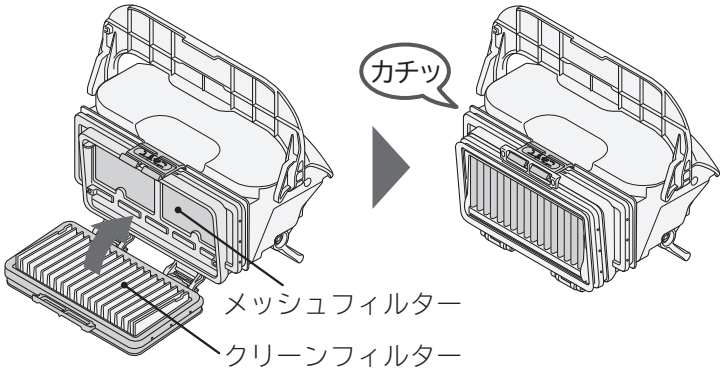


⚠注意	**けがのおそれあり** ガラスの破片や虫ピンなど鋭利なものを吸い込んでいる場合があります。 注意してお手入れしてください。

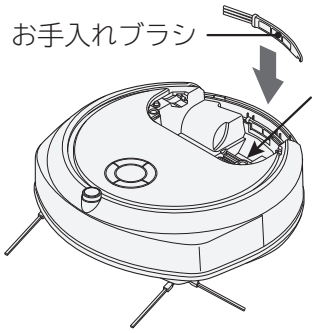
お願い ごみを取り除くときは、クリーンフィルターを床面などでたたかないでください。
破損の原因となります。

3 クリーンフィルターを閉め、お手入れブラシを取り付ける

1 「カチッ」と音がするまで閉める



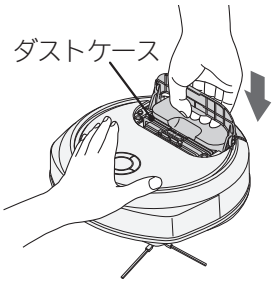
2 お手入れブラシを取り付ける



お願い
- クリーンフィルターとメッシュフィルターを一緒に押し込んでください。
- ごみを捨てたときには、同時にサイドブラシ・回転ブラシのお手入れも行ってください。→(P.41～43)

ダストケースの取り付けかた

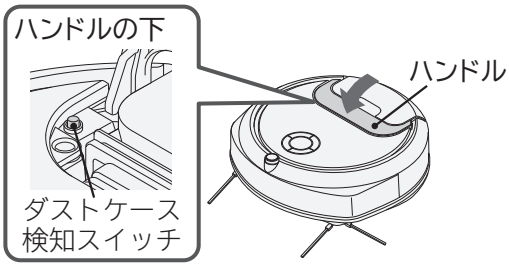
1 ダストケースを取り付ける



お願い
ダストケースを取り付けるときは、ハンドルを起こした状態で取り付けてください。破損の原因となります。

2 ハンドルが止まるまで倒す

ハンドルが浮いていると本体の運転ができません。



お手入れのしかた

本体・付属品のお手入れ

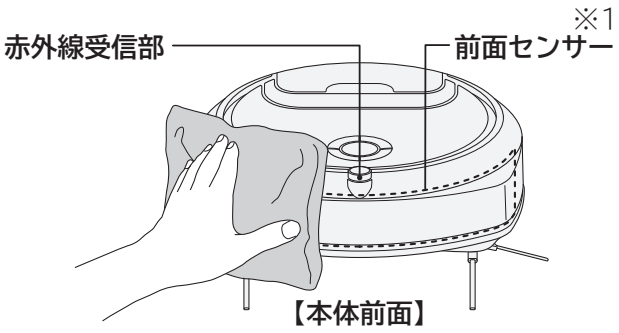
お知らせ表示→**(P.44)**が表示されたときや汚れが気になるときはお手入れしてください。
やわらかい布に水を含ませ、よく絞ってからふいてください。

⚠警告	**爆発・火災・感電・けがのおそれあり** ●充電台のお手入れの際は、充電台の電源プラグをコンセントから抜いてください。 ●引火性のもの、可燃物(シンナー、ベンジン)などを使用しないでください。 ●本体のお手入れの際は、主電源スイッチを「OFF」にしてください。

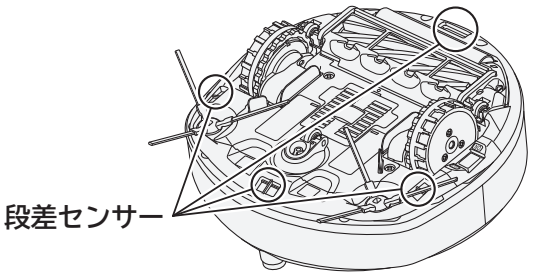
お願い アルコール、洗剤や化学ぞうきんなどを使用しないでください。
ひび割れや変色の原因となります。

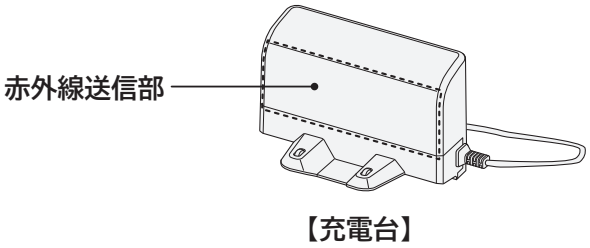
センサー部・赤外線送受信部

やわらかい布に水を含ませ、よく絞ってからふいてください。



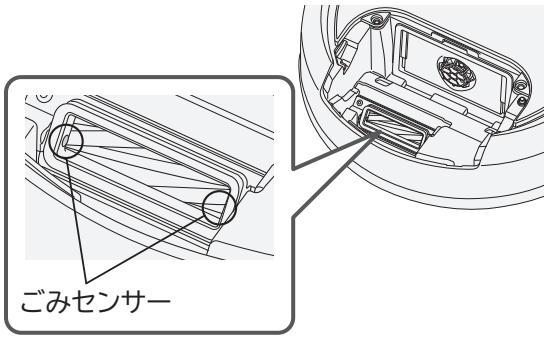
※1 前面センサー部は、やわらかい布でふくことで、浅い傷を目立たなくすることができます。





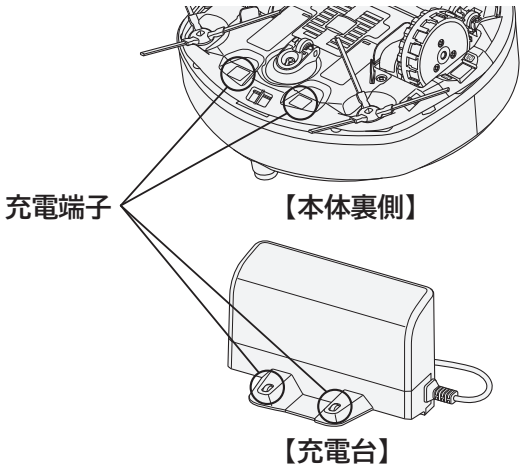
ごみセンサー

ダストケースを取り外して→**(P.36)**、綿棒などでふいてください。



充電端子

やわらかい布で、からぶきしてください。



車輪などのお手入れ

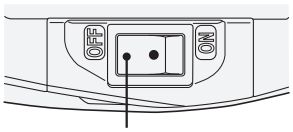
●汚れが気になるときはお手入れしてください。
●定期的なお手入れ(週1回程度)をおすすめします。
ハケ、回転ブラシ、車輪、前輪、ローラー、かきとりブラシにごみが付着していると、床面を傷つけたり、吸込力の低下や故障の原因となります。
回転ブラシや回転ブラシの軸部にごみが絡みついたままご使用になると、故障の原因となります。

⚠警告

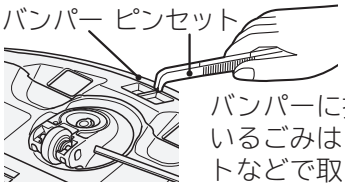
けがのおそれあり
お手入れの際は、主電源スイッチを「OFF」にしてください。

ごみを取り除く

絡みついているごみを、お手入れブラシやピンセットなどで取り除いてください。

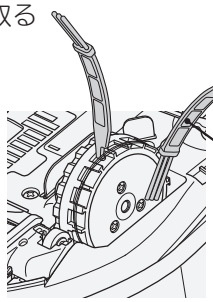


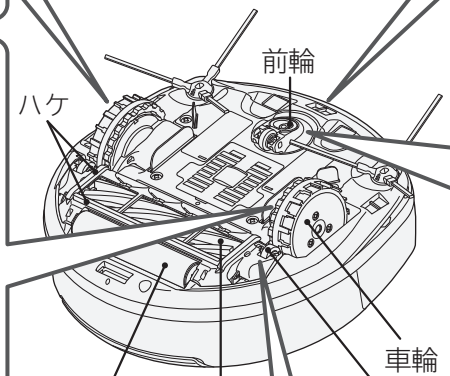
「OFF」側を押す



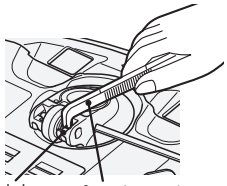
バンパーに挟まっているごみはピンセットなどで取り除く

●車輪に付いているごみはお手入れブラシや柄の部分で取り除く
●土ぼこりなどが付いているときは、かたく絞った布などでふき取る



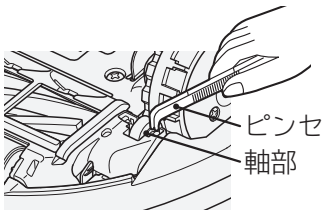


軸部に絡みついているごみはピンセットなどで取り除く

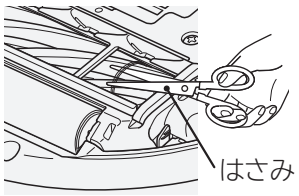


前輪に付いているごみは前輪を回しながら、お手入れブラシで取り除く

軸部に絡みついているごみはピンセットなどで取り除く



●回転ブラシに絡みついているごみははさみなどで切って取り除く
●ローラーに絡みついているごみは、回しながらお手入れブラシで取り除く
●かきとりブラシに付いているごみは目に沿って取り除く



⚠注意

故障・床面に傷を付けるおそれあり
●前輪、ローラーにごみが絡みつくと回転できず、故障や摩耗、床傷つけの原因となります。定期的なお手入れをしてください。
●長期間のご使用などで、ハケ、回転ブラシ、車輪、前輪、ローラー、かきとりブラシが摩耗することがあります。摩耗したままご使用になると、床面に傷を付けることがあります。
車輪、前輪は、お客様ご自身では交換できないため、お買い上げの販売店またはご相談窓口にご相談のうえ、持ち込み修理にてハケ、回転ブラシ、車輪、前輪、ローラー、かきとりブラシの同時交換をおすすめします。**→(P.54)**
回転ブラシ、ハケ、ローラー、かきとりブラシは別売り部品としてご購入のうえ、交換いただけます。**→(P.55)**

お願い 車輪、前輪、ローラー、かきとりブラシに無理な力を加えないでください。破損の原因となります。

お手入れのしかた(続き)

水洗いできる部品

⚠警告 **けがのおそれあり**
お手入れの際は、主電源スイッチを「OFF」にしてください。

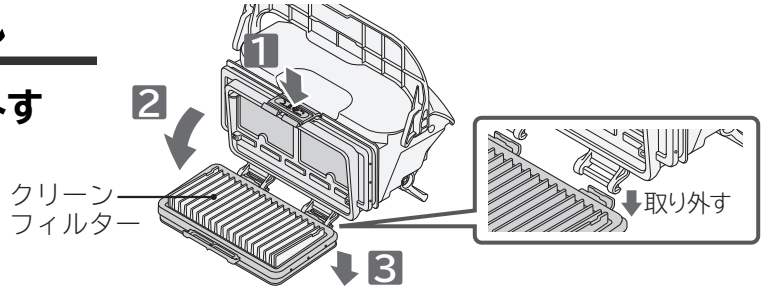
クリーンフィルター・メッシュフィルター・ダストケース→(P.40)、サイドブラシ→(P.41､42)、回転ブラシ・吸込口カバー→(P.42､43)、お手入れブラシは水洗いができます。それ以外の付属品・部品は水洗いができません。各フィルターを水洗いしたときは、陰干しにして十分に自然乾燥させてください。クリーンフィルターや各ブラシの乾燥には約24時間必要です。(乾燥時間は、環境や季節によって異なります)

お願い お手入れの際に細かなほこりが舞い上がることがあります。屋外など、換気のよい環境でお手入れをしていただくか、マスクを着用するなどして、ほこりを吸い込まないようにしてください。

ダストケースのお手入れ

1 クリーンフィルターを取り外す

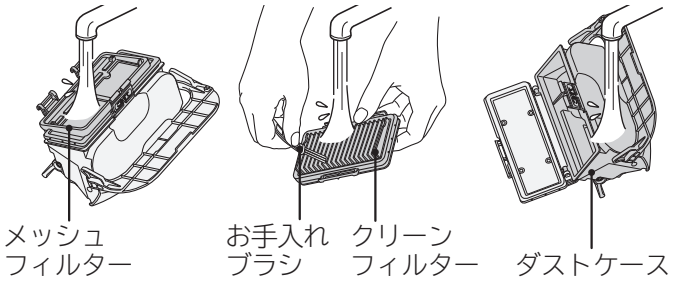
1 「ごみすて」を押す
2 クリーンフィルターを90°開く
3 下方向に取り外す



2 クリーンフィルター・メッシュフィルター・ダストケースを水洗いする

クリーンフィルターはひだの奥にたまったごみを水で流してください。

⚠注意
けがのおそれあり
ガラスの破片や虫ピンなど鋭利なものを吸い込んでいる場合があります。
注意してお手入れしてください。

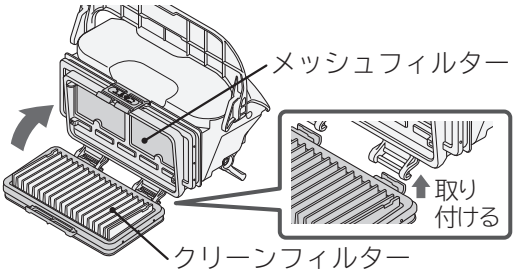


お願い
- 付着しているごみは軽く落としてから水洗いしてください。
- 付属のお手入れブラシ以外のブラシは使用しないでください。破損の原因となります。
- 洗剤、漂白剤などを使用したり、洗濯機で洗ったりしないでください。

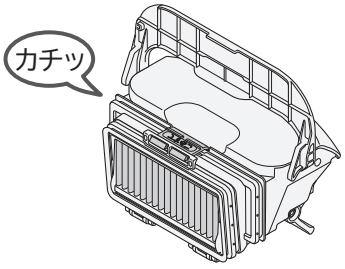
3 よく乾かしてからクリーンフィルターを取り付けて、閉める

- 陰干しで十分に自然乾燥させてから取り付けてください。ぬれたままでご使用になると、フィルターが早期に目詰まりし、吸込不良や異臭発生の原因となります。
- ヘアードライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。性能の低下や破損・変形の原因となります。
- 各フィルターの乾燥には約24時間必要です。(乾燥時間は、環境や季節によって異なります)

1 取り外した逆の手順で取り付ける



2 「カチッ」と音がするまで閉める



お願い クリーンフィルターとメッシュフィルターを一緒に押し込んでください。

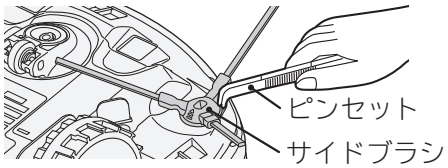
⚠注意 **本体故障のおそれあり**
ダストケースおよびクリーンフィルターは、取り付けて運転してください。ファンモーターにごみが侵入すると、故障の原因となることがあります。その場合は、お買い上げの販売店またはご相談窓口にご相談ください。**→(P.54)**

お願い クリーンフィルターを水洗いしても吸込力が弱い場合は、劣化が考えられます。取り替えをご希望される場合は、お買い上げの販売店またはご相談窓口にご相談ください。**→(P.54､55)**

サイドブラシ・回転ブラシのお手入れ

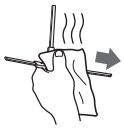
サイドブラシを取り外さないでごみを取り除くとき

サイドブラシに絡みついているごみをピンセットなどで取り除いてください。



お願い
サイドブラシを強く引っ張らないでください。
変形・破損の原因となります。

サイドブラシの毛が曲がったり広がっているときは、以下の方法で直すことができます。



お湯を含ませた布などで熱を加えながら、軽く引っ張る

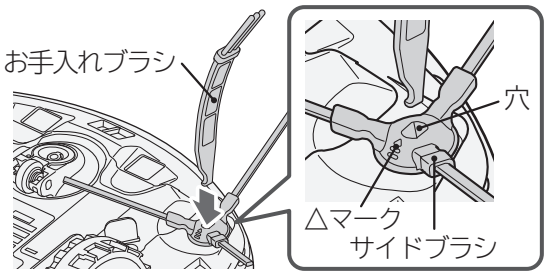
※変形が大きい場合は、直らないこともあります。

サイドブラシを取り外してごみを取り除くとき

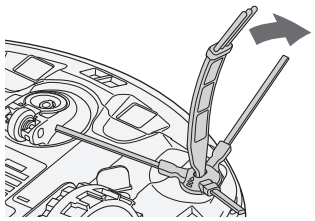
サイドブラシが回らない、または回りにくい場合は、サイドブラシを取り外して、絡みついているごみを取り除いてください。

1 サイドブラシを取り外す

1 お手入れブラシの柄の部分をサイドブラシの穴の△マーク側に引っ掛ける



2 お手入れブラシを矢印方向に倒すようにして、サイドブラシを取り外す



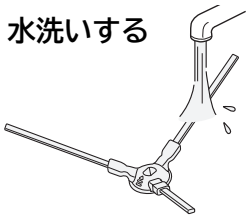
お願い
サイドブラシを無理に手で取り外さないでください。
変形・破損の原因となります。

2 ピンセットなどでごみを取り除く

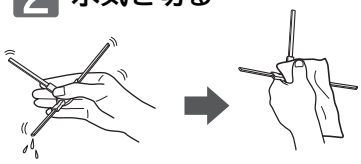
汚れが気になるときは、水洗いしてください。

サイドブラシを水洗いする場合

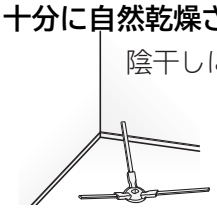
1 水洗いする



2 水気を切る



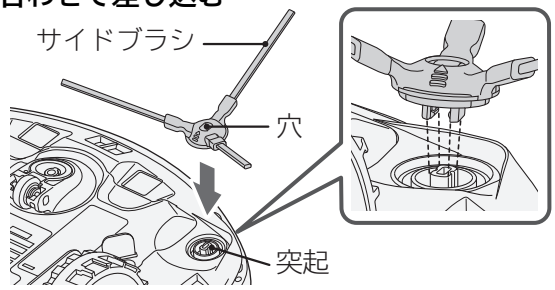
3 十分に自然乾燥させる



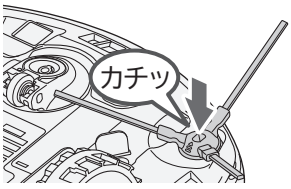
お願い
- 洗剤、漂白剤などを使用しないでください。変色、変形などの原因となります。
- 水洗いした場合は、陰干しにして十分に自然乾燥させてから取り付けてください。
  乾燥には約24時間必要です。(乾燥時間は、環境や季節によって異なります)

3 サイドブラシを取り付ける

1 本体の突起にサイドブラシの穴の向きを合わせて差し込む



2 サイドブラシを「カチッ」と音がするまで押し込む



⚠注意

床面に傷を付けるおそれあり
サイドブラシは消耗品です。長期間のご使用などでサイドブラシが摩耗することがあります。また、床面の種類によっては摩耗度合いが異なります。摩耗したままご使用になると、床面に傷を付けることがありますので、サイドブラシを交換してください。サイドブラシは別売り部品としてご購入いただけます。→(P.55)

お手入れのしかた(続き)

ごみを捨てたときや、お知らせ表示→(P.44)が表示されたとき、汚れが気になるときはお手入れしてください。

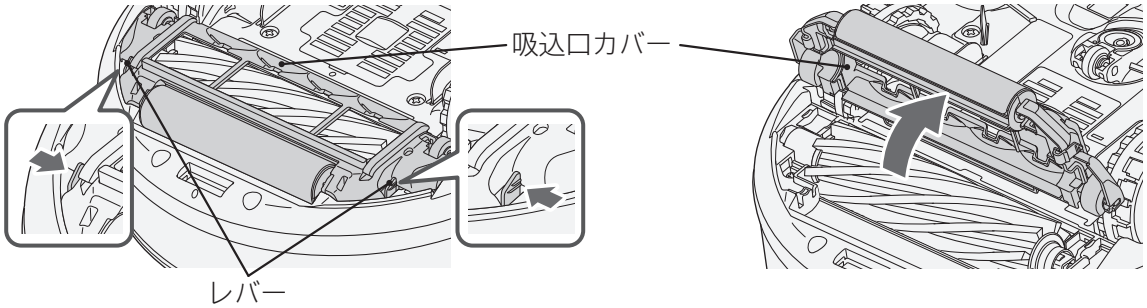
⚠警告	**けがのおそれあり** お手入れの際は、主電源スイッチを「OFF」にしてください。

回転ブラシを取り外してごみを取り除くとき

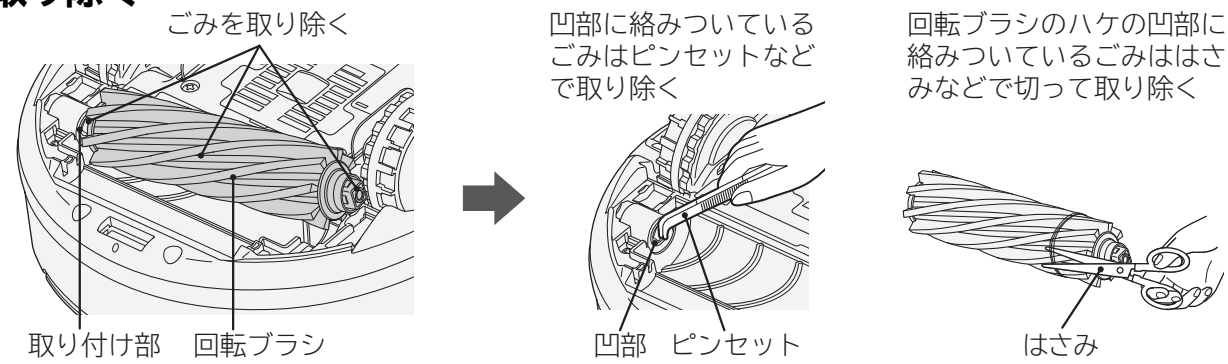
1 吸込口カバーを取り外す

1 本体を裏返して、吸込口カバーのレバーを両側から押す

2 吸込口カバーを取り外す



2 回転ブラシを取り外し、回転ブラシ、取り付け部に絡みついているごみを取り除く

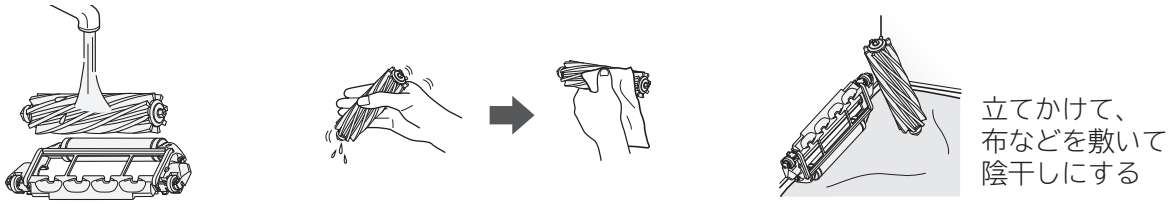


回転ブラシ、吸込口カバーを水洗いする場合

1 水洗いする

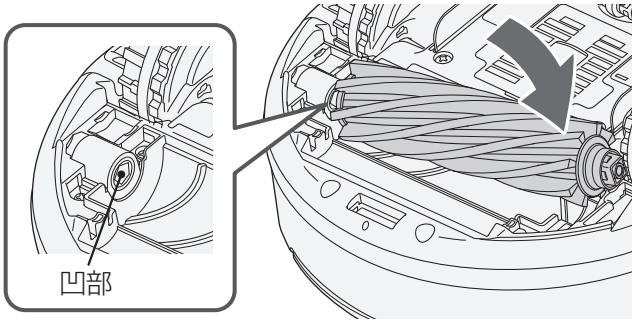
2 振って水気を切る

3 十分に自然乾燥させる

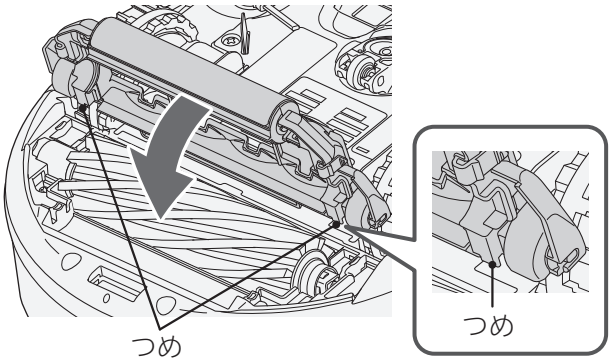


お願い
- 洗剤、漂白剤などを使用しないでください。変色、変形などの原因となります。
- 水洗いした場合は、陰干しにして十分に自然乾燥させてから取り付けてください。
  乾燥には約24時間必要です。(乾燥時間は、環境や季節によって異なります)

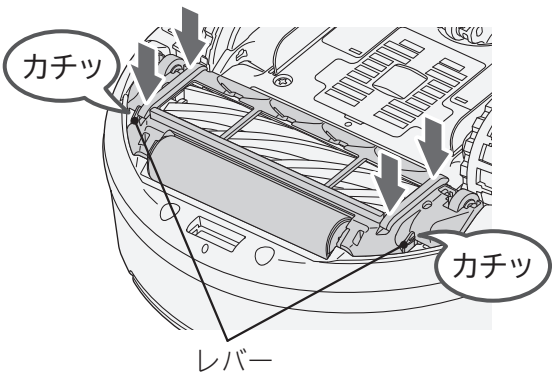
3 回転ブラシを凹部に合わせ、元どおり取り付ける



4 吸込口カバーのつめを引っ掛け、倒す



5 レバーが「カチッ」と音がするまで図の4か所を押す



6 吸込口カバーを引っ張って外れないことを確認する

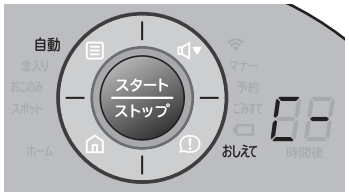
⚠注意	**床面に傷を付けるおそれあり** 吸込口カバーがしっかり取り付けられていない状態で本体を運転すると、床傷つけの原因となります。しっかり取り付けられているか、引っ張って確認してください。

お知らせ表示

運転中または充電中に、英数字表示部に「お知らせ表示」が表示され、音声ガイドでお知らせします。
そのときは、下の表の「直しかた」を確認してください。

本体の スタート/ストップ「スタート/ストップ」を押すと、「お知らせ表示」が消灯します。再度、音声ガイドを確認したい場合は、 おしえて が点滅している状態で、本体の 「おしえて」を押してください。

専用アプリの 停止中 「本体の状態」または「履歴」でも確認できます。



※英数字と数字が交互に表示し、お知らせします。

※直しかたは専用アプリの「タブ」ボタンから「取扱説明」をタップして、「・お知らせ表示」でも確認できます。→**(P.22、23)**

お知らせ表示と意味	直しかた
C- ⇔ 01 **ダストケースがセットされていません またはハンドルが倒れていません**	ハンドルを起こした状態で本体に取り付ける ▶ ハンドルが止まるまで倒す
C- ⇔ 03 **車輪が動作しません**	車輪に絡みついている糸くずなどの異物を取り除く→**(P.39)**
C- ⇔ 04 **回転ブラシが動作しません**	回転ブラシ、取り付け部に絡みついている糸くずなどの異物を取り除く→**(P.42、43)** ▶ カチッ カチッ 回転ブラシと吸込口カバーを確実に取り付ける
C- ⇔ 05 **サイドブラシが動作しません**	サイドブラシに絡みついている糸くずなどの異物を取り除く→**(P.41、42)** ▶ カチッ サイドブラシを確実に取り付ける
C- ⇔ 06 **バンパーが誤動作しています**	バンパーに挟まったり、はりついたりしている異物を取り除く
C- ⇔ 07 **前面センサーが誤動作しています**	前面センサーをふさいでいる異物を取り除き、汚れをふき取る→**(P.38)**
C- ⇔ 10 **本体内部が高温です**	しばらくおいて本体が冷めてから、再び運転してください。
C- ⇔ 12 **主電源が「OFF」です 充電ができません**	主電源スイッチを「ON」にする ▶ 本体を充電台にセットして充電開始

スタート/ストップ 押してお知らせ表示を解除 本体またはスマートフォンを操作して運転を開始する

お知らせ表示と意味	直しかた
C- ↔ 20 鏡面や黒色の床面でセンサーが働きません 直射日光でセンサーが働きません 狭い場所で本体が動けません センサーが汚れています	段差センサーをふさいでいる異物を取り除く→**(P.38)** 平らな、鏡面や黒色でない、直射日光の当たらない、広い床面に本体を置く→**(P.14～17)**
C- ↔ 21 車輪が浮いています	車輪が脱輪していませんか。別の場所に移動してください。
C- ↔ 22 挟まっています	挟まっていませんか。別の場所に移動してください。
C- ↔ 23 段差に乗り上げています	段差に乗り上げていませんか。別の場所に移動してください。
C- ↔ 27 電池が高温です	室温が35℃未満のところに本体をしばらく置き、本体が冷めてから、再び運転してください。
C- ↔ 28 電池が低温です	室温5℃以上の場所で使用してください。 温かい場所に移動するときは、結露に注意してください。
本体ソフトウェアの更新中です	英数字表示部の回転が止まるまでしばらくお待ちください。→**(P.25)** 約10分かかることがあります。途中で主電源スイッチを一度「OFF」にして、再度電源を入れると最初からやり直しになります。
ダストケースがごみでいっぱいです	ごみを捨てる→**(P.36、37)** ごみセンサーをふく→**(P.38)**
電池残量が少なくなっています	充電する→**(P.13)**

スタート/ストップ 押してお知らせ表示を解除

本体またはスマートフォンを操作して運転を開始する

F- ↔ 00 上記の「直しかた」の項目を確認しても、お知らせ表示が何度も表示される場合や F- ↔ 00 が表示された場合、主電源スイッチを一度「OFF」にして、再度電源を入れ直してください。
何度も繰り返し表示される場合は使用を中止し、修理に関するご相談窓口→**(P.54)**にご相談ください。

お困りのとき

ホームページに「よくあるご質問」について記載しておりますので、そちらもご確認をお願いします。
https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/robot_cleaner/q_a/index.html

よくあるご質問

症状		確認するところ	直しかた	ページ
運転	電源が入らない「スタート/ストップ」ボタンを押しても、スタンバイ状態にならない	電池残量が少ないため、充電してください。		P.13
		英数字表示部の表示が回転していませんか。	本体のソフトウェアを更新しています。更新中は操作できません。 英数字表示部の表示の回転が終了するまでしばらくお待ちください。 本体のソフトウェア更新には約10分かかることがあります。	P.25
		主電源スイッチは「ON」になっていますか。	主電源スイッチを「ON」にしてください。	P.13
	運転しない	「電池表示」ランプが点滅していませんか。	充電してください。	P.13
		お知らせ表示をしていませんか。	お知らせ表示中は運転しません。	P.44
	運転中に止まる	「電池表示」ランプが点滅していませんか。	充電してください。	P.13
		本体がコードなどに引っ掛かっていませんか。また、薄いタオルなどの布やひもなどが車輪に巻きついていませんか。	主電源スイッチを「OFF」にして、引っ掛ったり巻きついているものを取り除いてください。	P.13～ P.15 P.39
		本体が段差を乗り越えられずに止まっていませんか。	本体を別の場所に移動してください。 段差の乗り越え高さの変更も可能です。	P.16 P.34
		おこのみモード「ペット運転」に設定していませんか。	約10分間に1回走行を停止し、ブラシ自動おそうじとごみプレスを開始したためで、異常ではありません。	P.26
		本体の「おしえて」ボタンを押して、お知らせ表示の内容を確認してください。		P.44
		お知らせ表示をしていませんか。	お知らせ表示中は運転しません。	P.44
	操作をしていないのに突然動き出す	「予約」ランプが点灯していませんか。	予約時刻になり、運転を開始したためで、異常ではありません。	P.32
		ほかの使用者がスマートフォンで操作していませんか。	最大5台のスマートフォンで1台の本体を操作することができます。	–
	速度が変化する	センサーが障害物を検知したり、走行方向を判断したりするときに、速度を落とすことがあります。異常ではありません。 じゅうたん上など抵抗の大きい場所では、速度がゆっくりになる場合があります。また、充電台に戻るときは、掃除中に比べてゆっくりと動きます。		–
	まっすぐ進まない、または回転しにくい	車輪、前輪、ローラーに異物が付着していませんか。	異物を取り除いてください。	P.39
		前面センサーが汚れていませんか。	お手入れしてください。	P.38
	障害物に衝突する	いすやテーブルなどの脚、暗い色の壁・障子・ふすま・カーテン、キャスターが付いたテレビ台などの床から浮いた家具や器具などには衝突することがあります。		–
		前面センサーが汚れていませんか。	お手入れしてください。	P.38
		本体後部には障害物を検知するセンサーがないため、後退したときに衝突する場合があります。		–
	段差を回避できずに落下する	段差センサーは約5cm未満の段差を認識しません。		–
		段差センサーが汚れていませんか。	お手入れしてください。	P.38
	使用中、運転音が変動する	自動モード・念入りモード・おこのみモードでは、床面やごみの量に合わせて自動で吸込力を調整します。異常ではありません。		P.26
	使用中にカタカタと音がする	床やじゅうたんの種類によっては、運転中にかきとりブラシが動いて音がすることがあります。異常ではありません。		–
	床面にタイヤカスが付く	ブラシややわらかい布などで取り除いてください。		–
		車輪が摩耗していませんか。	車輪を交換してください。	P.54

	症状	確認するところ	直しかた	ページ
本体	サイドブラシが外れる	本体にサイドブラシが確実に取り付けられていますか。	確実に奥まで取り付けてください。	P.41
	サイドブラシが回転しない、または回転しにくい	サイドブラシにごみなどが付着していませんか。	ごみを取り除いてください。	P.41 P.42
		毛足の長さが約2cmを越えるじゅうたんなどの敷物の上では使用できません。また、長さが約2cm以下の場合でも、毛足の材質などによっては回転が停止したり、毛足がサイドブラシに絡みついたりすることがあります。		–
	回転ブラシが回転しない、または回転しにくい	回転ブラシにごみなどが付着していたり、異物が挟まったりしていませんか。	ごみを取り除いてください。	P.42 P.43
		本体に吸込口カバーが確実に取り付けられていますか。	確実に取り付けてください。	P.43
	本体があたたかくなる(運転中)	モーターを空気の流れで冷却しているためで、異常ではありません。		–
	運転音が大きくなった	ダストケースがごみでいっぱいになっていませんか。	ダストケースのごみを捨ててください。	P.36 P.37
		各フィルターが目詰まりしているため、お手入れ(水洗い)をしてください。		P.40
		本体の裏側や回転ブラシ、サイドブラシにごみが付着していませんか。	ごみを取り除いてください。	P.39 P.41～ P.43
		おこのみモード「ペット運転」に設定していませんか。	走行中は自動モードより回転ブラシの回転速度を上げています。また、約10分間に1回走行を停止し、ブラシ自動おそうじとごみプレスを開始します。そのため異常ではありません。	P.26
	排気から異臭がする	各フィルターにごみが付着していませんか。	各フィルターのお手入れ(水洗い)をしてください。	P.40
		水洗い後の各フィルターの乾燥が不十分ではありませんか。	水洗い後は、陰干しにして十分に乾燥させてください。	P.40
		においの強いごみを吸ったまま放置していませんか。	運転を繰り返しても気になるときは、ごみを捨ててください。	P.36 P.37
	ごみハンター走行を繰り返す	「ごみセンサー感度」が「高め」になっていませんか。	「標準」または「低め」に変更してください。	P.34
		ごみセンサーが汚れていませんか。	お手入れしてください。	P.38
	ごみが少ないのに「ごみすて」ランプが点灯する	ごみセンサーが汚れていませんか。	お手入れしてください。	P.38
	吸込力が弱いごみの取り残しがある	「マナー」ランプが点灯していませんか。	マナーコースに設定されているので、通常コースに変更してください。	P.28 P.29
		部屋の形状や家具の配置によっては、本体が走行できず、ごみを取り残す場合があります。		–
		ダストケースがごみでいっぱいになっていませんか。	ダストケースとクリーンフィルターとメッシュフィルターのごみを捨ててください。	P.36 P.37
		各フィルターにごみが付着していませんか。	各フィルターのお手入れ(水洗い)をしてください。	P.40
		吸込口やダストケースにごみが詰まっていませんか。	ごみを取り除いてください。	P.36 P.37 P.39

お困りのとき(続き)

症状		確認するところ	直しかた	ページ
充電台／充電	充電できない(「電池表示」ランプが点灯しない)	充電台の電源ランプが消灯していませんか。	充電台の電源プラグをコンセントに差し込んでください。	P.12
		主電源スイッチは「ON」になっていますか。	主電源スイッチを「ON」にしてください。	P.13
		本体が充電台に確実にセットされていますか。	充電台に確実にセットしてください。	P.13
		充電端子にごみが付着していませんか。	ごみを取り除いてください。	P.38
		充電が完了していませんか。	充電が完了すると、「電池表示」ランプは消灯します。	P.13
		サイドブラシが充電端子の間に挟まっていませんか。	サイドブラシをよけて充電台にセットしてください。	P.13
	充電台に戻らない	充電台の電源ランプが消灯していませんか。	充電台の電源プラグをコンセントに差し込んでください。	P.12
		充電台の前方約100cm、左右約50cm以内に障害物や段差がありませんか。	障害物を置かないでください。 また、段差がない場所に充電台を設置してください。	P.12
		本体が日光に当たっていたり、赤外線を出す機器(ほかの機器のリモコンなど)が充電台の近くにあったりしませんか。 日光や赤外線を出す機器(ほかの機器のリモコンなど)から発する赤外線が、本体と充電台間の赤外線通信に影響して、本体が充電台に戻らなくなることがあります。	カーテンなどで日光を遮ってください。 (すりガラスから入る日光でも同様のことが起こることがあります) 赤外線を出す機器のそばにある場合は、本体や充電台と機器を遠ざけてください。	P.12 P.15
		本体と充電台が離れているときは、充電台に戻れないことがあります。		–
		充電台に戻るときは、掃除中に比べてゆっくりと動きます。 また、戻る動作を繰り返す場合があります。しばらくお待ちください。		–
		本体が充電台の横にあるときは、本体が充電台の赤外線を正しく検知できずに充電台に戻らない場合があります。充電台の正面から約50cm離れた場所に本体を置き、本体または専用アプリの「ホーム」ボタンを押してください。本体が充電台に戻れば、本体は正常に作動しています。		P31
		本体の赤外線受信部、バンパーまたは充電台の赤外線送信部が汚れていませんか。	お手入れしてください。	P.38
	充電時間が長い(「電池表示」ランプが消灯しない)	充電台に接続したとき、本体が高温や低温になっていませんか。	保護装置が働いていたため、異常ではありません。本体が常温に戻ってから、本体を充電台に確実にセットしてください。	–
		室温が5℃以上35℃未満のところで充電してください。		P.8、P.13
		充電時間は周囲温度・使用時間などの使用条件により、長くなることがあります。		P.13
		7時間以上充電しても「電池表示」ランプが消えない場合は、本体の故障が考えられますので、ご相談窓口にご連絡ください。		P.54
	充電しても運転時間が短い	自動モード、おこのみモード(「ペット運転」以外)のときは、部屋の広さによって運転時間は短くなります。		P.26
		長時間、充電台から外したまま本体を放置していませんでしたか。	電池の容量が一時的に回復しにくくなっていることがあります。運転と充電を2～3回繰り返してください。	P.13
		室温が5℃未満または35℃以上になっていませんか。	室温が5℃以上35℃未満のところで充電し直してください。	P.8 P.13
		寒いところまたは暑いところで運転していませんか。	常温(15℃～25℃)のところに本体をしばらく置き、再び運転してください。	P.8 P.13
		電池が消耗していませんか。	正しく充電し、各フィルターのお手入れ(水洗い)をしても、運転時間が著しく短い場合は、電池が消耗しています。ご相談窓口にご相談ください。	P.36、P.37 P.40、P.52 P.54

症状		確認するところ	直しかた	ページ
充電台／充電	本体や充電台があたたかくなる(充電中)	制御回路に電流が流れるため、あたたかくなりますが、異常ではありません。		P.13
	充電台の電源ランプが点滅する	電源プラグにほこりなどが付着していませんか。	乾いた布でふき取ってください。	–
		充電台の充電端子の間に異物が付着していませんか。	異物を取り除いてください。	–
予約	予約が設定できない	本体とスマートフォンのペアリング設定を行いましたか。	予約機能を使用するには本体とスマートフォンのペアリング設定が必要です。ペアリング設定をしてください。	P.19
		本体を無線LANルーターに接続していますか。「通信」ランプが点灯していますか。	本体を無線LANルーターに接続していないと予約を設定できません。本体を無線LANルーターに接続していると「通信」ランプが点灯します。	P.3
	設定した時間に予約運転をしない	スタンバイ状態のとき、「予約」ランプは点灯していますか。	「予約」ランプが点灯していない場合は、予約が設定できていません。予約を設定し直してください。	P.32
		無線LAN機能が「なし」に設定されていませんか。	無線LAN機能を「あり」に設定してください。	P.35
		予約設定後、主電源スイッチを「OFF」にすると無線LANルーターに接続するまで予約運転は行いません。		P.32
		電池残量が少ないときは、予約運転をしません。		P.32
無線LAN	専用アプリをスマートフォンにインストールできない	専用アプリはAndroid6.0以降、iOS10以降に対応しています。そのほかのバージョンについては対応していません。(動作保証していません)	インストールしたいスマートフォンのソフトウェアを最新のバージョンにアップデートしてから、専用アプリをインストールください。	P.19
	本体とスマートフォンを無線LAN接続できない	本体とスマートフォンを無線LAN接続するためには以下の環境が必要です。 ●インターネット接続環境はありますか。本体とスマートフォンをペアリングして操作するためには、インターネット接続環境が必要です。 ●無線LANルーターはありますか。本体とスマートフォンをペアリングして操作するためには、無線LANルーターが必要です。 ●無線LANルーターはIEEE802.11b、IEEE802.11g、IEEE802.11n(2.4GHz)のいずれかに対応していますか。対応していない場合は、無線LAN機能で接続することはできません。また、IEEE802.11nの5GHz、IEEE802.11.acは対応していません。		P.19
		無線LANルーターの電源が入っていますか。	無線LANルーターの電源を入れてください。詳しくは無線LANルーターの取扱説明書をご確認ください。	–
		無線LAN機能が「なし」に設定されていませんか。	無線LAN機能を「あり」に設定してください。	P.35
		無線LANルーターをステルスモード/ANYキー接続禁止/SSID非表示にしていませんか。	ステルスモードを解除してペアリングしてください。ステルスモードを解除する方法は無線LANルーターの取扱説明書をご確認ください。	–
		本体、スマートフォン、無線LANルーターの電源を切り、しばらく待ってから再度電源を入れ直してください。		–
		無線LANルーターのパスワードが変更されていませんか。	無線LANルーターのパスワードが間違っていると、無線LAN接続はできません。	–
		本体の「通信」ランプが点滅していませんか。	「通信」ランプが点灯するまでお待ちください。点滅しているときは通信準備中のため、無線LAN機能が使えません。	P.3

お困りのとき(続き)

症状		確認するところ	直しかた	ページ
無線LAN	本体とスマートフォンを無線LAN接続できない	2.4GHz帯を使用する電子レンジやBluetoothを使用する機器などが近くで動いていませんか。	本体に内蔵した無線LANモジュールは2.4GHz帯を使用します。同じ周波数帯を使用するほかの機器を同時に近くで使用すると、電波影響を受けて一時的に通信が途切れたり遅くなったりすることがあります。できるだけご使用を控えてください。	P.10
	専用アプリのボタンが操作できない	本体の状態や接続の「宅内」「宅外」によって操作できる機能が異なります。「宅内」接続とは本体とスマートフォンが無線LANルーターを経由して接続している状態です。	専用アプリの「方向」ボタンや「スポット」ボタン、「ちょっと戻る」ボタン、「さがす」ボタンは「宅内」接続のときにだけ使えます。また、運転中は掃除モードや運転コースを変更できません。ストップ■「スタート/ストップ」ボタンをタップして、一度停止させてから変更してください。	P.22
	本体とスマートフォンをペアリング設定できない	ペアリングとは：本体とスマートフォンの接続設定を行い、互いに認識させて無線LANを通じて遠隔操作や本体状態の通知を可能にすることです。		P.19
		スマートフォンに専用アプリがインストールされていますか。	[iPhoneの場合] App Storeから専用アプリをダウンロードしてください。 [Androidの場合] Google Playから専用アプリをダウンロードしてください。	P.19
		スマートフォンが本体を接続したい無線LANルーターに接続されていますか。	スマートフォンを本体を接続したい無線LANルーターに接続してからペアリング設定をしてください。	P.20
		同時にほかのスマートフォンとペアリング設定を行っていませんか。	ペアリング設定は1台ずつしかできません。順番に行ってください。	–
		無線LANルーターをステルスモード/ANYキー接続禁止/SSID非表示にしていませんか。	ステルスモードを解除してペアリングしてください。ステルスモードを解除する方法は無線LANルーターの取扱説明書をご確認ください。	–
		本体の「通信」ランプが点滅していませんか。	「通信」ランプが点灯または消灯するまでお待ちください。点滅しているときは通信準備中のため、無線LAN機能が使えません。	P.3
		無線LAN機能が「なし」に設定されていませんか。	無線LAN機能を「あり」に設定してください。	P.35
		使用環境によっては本体の通信状態が一時的に不安定になることがあります。	本体の主電源スイッチを一度「OFF」にし、再度電源を入れ直して通信準備が完了してから再度ペアリング設定をしてください。	P.13 P.19 P.39
		無線LANルーターのパスワードが変更されていませんか。	パスワードを再度確認してペアリング設定を行ってください。間違っているとペアリング設定は完了しません。	–
		無線LANルーターのSSIDやパスワードがわからない。	無線LANルーターの取扱説明書をご確認ください。パスワードは無線LANルーターのメーカーや機種によって「暗号化キー」または「セキュリティキー」などと記載されていることがあります。	–
		スマートフォンが5GHzの無線LANに接続していませんか。1台の無線LANルーターで2.4GHzと5GHzの両方に対応しているものがあります。スマートフォンのWi-Fi設定から接続しているSSIDを確認してください。	本体と同じ無線LANルーターの2.4GHzのSSIDに接続してください。無線LANルーターはIEEE802.11b、IEEE802.11g、IEEE802.11n(2.4GHzのみ)に対応しているものを使用してください。	P.19
		本体またはスマートフォンが既に5台ペアリングしている場合、新たにペアリングすることはできません。		P.21

症状		確認するところ	直しかた	ページ
無線LAN	ペアリングしたスマートフォンで操作できない/操作を受け付けない	本体の主電源スイッチが「OFF」になっていませんか。または、電池がなくなって電源が「OFF」になっていませんか。	本体の主電源スイッチを「ON」にし、本体を充電台に置いてください。本体の電源が入っていないとスマートフォンからの操作は受け付けません。	P.13
		ほかの使用者が操作中ではありませんか。	ほかの使用者が操作した直後はスマートフォンからの操作を受け付けません。少し待ってから再度操作してください。	–
		本体の「通信」ランプが点滅していませんか。	「通信」ランプが点灯するまでお待ちください。点滅しているときは通信準備中のため、無線LAN機能が使えません。	P.3
		本体が無線LANルーターから離れていませんか。	本体を無線LANルーターの近くに移動してください。	–
		スマートフォンは無線LANか携帯電話回線に接続されていますか。	電波状況およびスマートフォンの設定を確認してください。	–
	スマートスピーカーを設定できない	日立クリーナー専用アプリ画面左上の「メニュー」ボタンの「他アプリとの連携」からアカウントリンクを行ってください。		P.31
	日立家電メンバーズクラブのID/パスワードを忘れてしまい、ログインできない	パスワードを忘れてしまった場合は、ログインの画面下部にある「パスワードを忘れた場合」より再設定が可能です。IDは、登録しているメールアドレスになりますが、忘れてしまった場合は再度会員登録が必要です。		–
その他	スマートフォンを使わずに操作したい	本製品は専用アプリを使わずに使用することができます。ただし、予約機能は専用アプリのみで使用可能な機能です。また、別売りのリモコンを購入することでスマートフォンをお持ちでない方も、一部の機能を遠隔操作することができます。		P.28～P.33 P.55
	タブレット端末を使いたい	タブレット端末は対応していません。(動作保証していません)接続できないものや一部の機能が使えないことがあります。		–
	モバイルルーターを使いたい	モバイルルーターは動作保証していません。IEEE802.11b、IEEE802.11g、IEEE802.11n(2.4GHzのみ)に対応していても使えないものがあります。		–
	無線LAN接続を停止したい	設定の変更から無線LAN機能のあり/なしを変更することができます。また、不正アクセスが疑われるときは、無線LANルーターのSSIDとパスワードを変更してから、再度ペアリングしてください。		P.35
	登録した情報を削除したい	登録した全情報を削除することができます。本体を廃棄または譲渡するとき、また不正アクセスが疑われるときは登録した情報を削除してください。		P.35
	運転時間、走行距離が実際と違う	履歴機能で表示する運転時間、走行距離は目安です。実際の時間や距離とは少し異なる場合があります。		–
	取扱説明書(本書)の記載内容と本体、専用アプリが違う	本体ソフトウェアの更新、または専用アプリの更新などにより取扱説明書(本書)と記載が異なる場合があります。最新の取扱説明書は専用アプリの「取扱説明」またはホームページよりご確認できます。		P.23
	専用アプリのプッシュ通知を停止したい	スマートフォンの「設定」から専用アプリの通知を解除してください。操作のしかたは、スマートフォンの機種やOSのバージョンによって異なります。		–
	専用アプリの「方向」ボタンで操作できない 宅内接続にならない	スマートフォンが5GHzの無線LANに接続していませんか。1台の無線LANルーターで2.4GHzと5GHzの両方に対応しているものがあります。スマートフォンのWi-Fi設定から接続しているSSIDを確認してください。	本体と同じ無線LANルーター・SSIDに接続してください。	P.19
確認してもまだ異常がある場合			ご自分で修理をなさらないで、お買い上げの販売店またはご相談窓口にご相談ください。	P.54

電池の交換について

電池は消耗品です。繰り返し使用することで使用時間が徐々に短くなります。正しく充電しても使用時間が著しく短くなったときは、電池の寿命です。電池を交換してください。電池の寿命などにより、製品を廃棄せず電池のみを交換する際は、お買い上げの販売店またはご相談窓口にご相談ください。
→(P.54)
お客様のご要望により、部品交換いたします。部品代のほかに交換作業費がかかります。
(電池の寿命は周囲の温度、使用頻度など、お使いの環境・条件によって異なります)

製品の廃棄のしかた

⚠危険

- **電池は、本機以外の機器に接続しない**
  また、電池を分解・改造・はんだ付けしたり、単独で充電しない
  電池の交換をしない
  漏液・発熱・破裂・発煙・発火・感電・けがの原因となります。
- **一度、電池の取り外しを試みた本体は使用しない(ねじの取り外しなどを行ったもの)**
- **本体を運転した状態では電池を取り外さない**
  発煙・発火・感電・けがの原因となります。

電池を取り外す人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全上のご注意**→(P.4～8)**をよくお読みのうえ、製品を廃棄してください。

電池のリサイクル(製品を廃棄するとき)

この製品にはリチウムイオン電池が使用されています。
リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。

Li-ion 20	**製品を廃棄するときは、以下の手順で電池を外し、お買い上げの販売店、またはリサイクル協力店へお持ちいただくか、お住まいの自治体にお問い合わせのうえ、リサイクルにご協力をお願いいたします。　※自治体により、回収のルールが異なります。**

電池の取り外しかた（製品を廃棄するとき）

電池を取り外すときは、右記の物を準備し、手順に従い正しく作業してください。

【準備するもの】
プラスドライバー、ビニールテープ

1 本体が完全に動かなくなるまで電池を使い切る

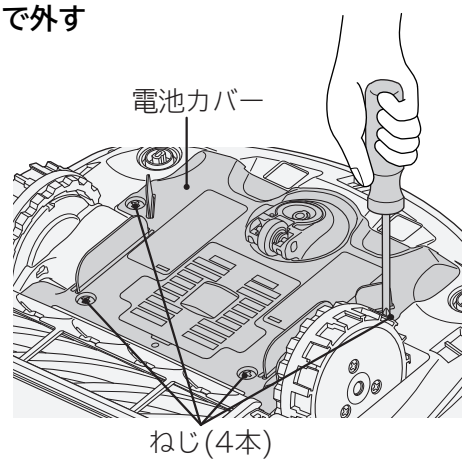
⚠警告
感電・けがのおそれあり
電池を使い切れていない場合は、電池を取り出す際に、回転ブラシ、サイドブラシ、車輪、ファンモーターが動くことがあります。

2 主電源スイッチを「OFF」にする→(P.13、39)

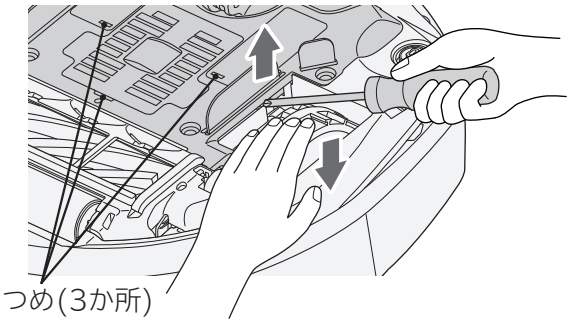
3 サイドブラシを取り外す→(P.41)

4 電池カバーを取り外す

1 電池カバーのねじ4本をプラスドライバーで外す

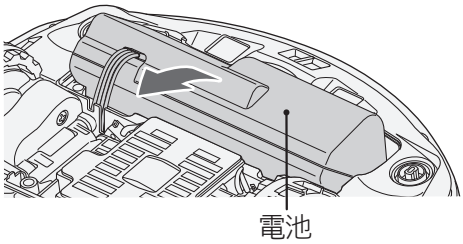


2 右側の車輪を押して下げ、プラスドライバーを電池カバーの下に入れて持ち上げてつめを外す
左側も同じようにして電池カバーを外す

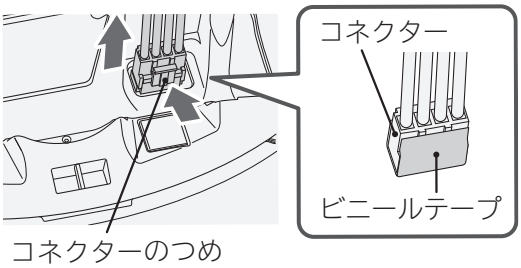


5 電池を取り外す(製品を廃棄するとき)

1 電池を引き出す



2 コネクターのつめを強く押しながら引き抜く
引き抜いたコネクターの端子部に、ビニールテープを貼って絶縁してください。



⚠警告
火災・感電・けがのおそれあり
●電池を取り出すときは、本体の操作部のボタンを押したり、スマートフォンなどによる遠隔操作をしたりしないでください。モーターが動くおそれがあります。
●電池は乳幼児の手の届くところに置かないでください。
感電・けがの原因となります。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書

●**この商品は保証書付きです。**
保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

保証期間	**お買い上げ日から1年間です。** ただし、電池やフィルター・ブラシなどは消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます。
保証期間中は	修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、修理させていただきます。[持込修理対象商品]
保証期間が過ぎているときは	修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理を依頼されるときは（持込修理）

「お困りのとき」→**(P.46～51)**に従って調べていただき、なお異常のあるときは、主電源スイッチを「OFF」にし、充電台の電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご相談ください。
●修理を依頼されるため、販売店にお持ちの際は、付属品もご一緒にお持ちください。

お知らせいただきたい内容
1.型式：RV-X10J　2.症状：できるだけ詳しく

補修用性能部品の保有期間

この掃除機の補修用性能部品の保有期間は、**製造打ち切り後6年**です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

●修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。
●商品のデザイン、定格、仕様、補修用性能部品は改良などのため、予告なく一部変更することがあります。

長時間ご使用になるとき

●一日のご使用時間が極端に長い場合や、共同(寮など)でお使いになる場合には、短期間で部品の交換(リチウムイオン電池など)が必要になることがあります。
お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをおすすめします。
●このような場合は、保証期間中でも有料になることがあります。

※この掃除機は家庭用です

転居されるとき

●ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
●電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても、部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または、「ご相談窓口」(下記)にお問い合わせください。

修理料金の仕組み

修理料金＝技術料＋部品代などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。サービスエンジニアの人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

愛情点検

長年ご使用の掃除機の点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか？	●スイッチを入れても、運転しない ●電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする ●運転中、時々止まる ●運転中、異常な音がする ●本体や充電台が変形したり、異常に熱い ●電源コードが破損しているまたは異常に熱い ●こげくさい“におい”がする ●その他の異常がある	ご使用中止	事故防止のため、すぐに運転を止め、主電源スイッチを「OFF」にして充電台の電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。

この製品の使い方・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店へご相談ください
なお、転居されたり、いただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。
※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。
改めて弊社ホームページをご参照ください。　https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/

ホームページに「よくあるご質問」について記載しておりますので、ご活用ください。
https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/q_a/index.html

商品情報やお取り扱いに関するご相談窓口

TEL　0120-3121-11
携帯電話　050-3155-1111（有料）
FAX　0120-3121-34
(受付時間) 9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日･祝日)
年末年始は休ませていただきます。

修理のご依頼や修理に関するご相談窓口

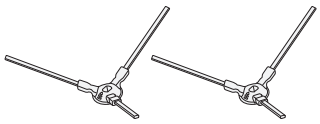
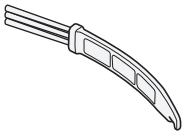
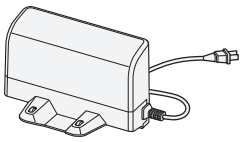
TEL　0120-3121-68
携帯電話　0570-0031-68（有料）
FAX　0120-3121-87
(受付時間) 9:00～18:00(月～土)、9:00～17:00(日･祝日)

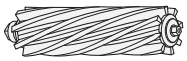
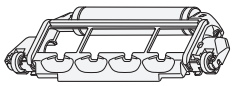
●「持込修理」については、上記窓口より各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
●ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
●修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

別売り部品

リモコン(動作確認用電池付)	
	サービスパーツ RV-EX1-025 リモコンクミRVR-3とご指定ください

付属品や、補修用性能部品もお買い求めいただけます。

サイドブラシ(2個入り)	お手入れブラシ	クリーンフィルター	充電台
			
サービスパーツ RV-X10J-006 サイドブラシX10J とご指定ください	サービスパーツ RV-DX1-031 オテイレブラシDX とご指定ください	サービスパーツ RV-DX1-029 BフィルターDX とご指定ください	サービスパーツ RV-EX1-023 ジュウデンダイクミRVC-03 とご指定ください

回転ブラシ	吸込口カバー
 サービスパーツ RV-EX1-015 ロータリーブラシクミEX とご指定ください	 サービスパーツ RV-DX1-021 メインブラシカバークミDX とご指定ください

電池は消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

部品のご購入は	詳しくはこちら
部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)または 下記の「パーツショップ」へご依頼ください。 日立の家電消耗品・部品直販インターネット販売「パーツショップ」 **https://store.kadenfan.hitachi.co.jp/store/c/c7013/**	

仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

品　名		ロボット掃除機
型　式		RV-X10J
本　体	定格電圧	DC18.0V
	公称容量	2,400mAh
	集じん容積	0.25L
	使用電池	リチウムイオン電池（セル数5本）
	掃除時間	最大約90分（自動モード、通常コース時）※1
	寸法	長さ250mm×幅250mm×高さ92mm
	質量	2.3kg
充電台	入力	AC100V 50-60Hz 48VA
	出力	DC20.8V 1.2A
	充電時間	約3時間（室温や使用時間などにより異なります）
	コードの長さ	1.3m
	外形寸法	長さ97mm×幅173mm×高さ108mm
	質量	0.45kg
付属品		充電台・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1個
		お手入れブラシ・・・・・・・・・・・・・・・・・1個

※1 部屋の広さや電池残量などによって異なります。

日立充電式掃除機 保証書　持込修理

この保証書は取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合に、本書に記載されている内容に基づき、無料修理をお約束するものです。無料修理をご依頼になる場合は、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示ください。

型式	RV-X10J	※ お買い上げ日	保証期間
		年　月　日	本体：1年
※お客様	ご住所 お名前 電話	様 （　　）	
※販売店	ご住所 お名前 電話	様 （　　）	

※印欄に記入のない場合は無効となります。
記入のない場合、レシートまたはご購入を証明するものが代用となりますので、本保証書とともに大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障および損傷。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障および損傷。
(ハ)火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障および損傷。
(ニ)一般家庭用以外《例えば業務用などへの長時間使用および車両（車載用を除く）、船舶への搭載》に使用された場合の故障および損傷。
(ホ)業務用に使用されて生じた故障および損傷。
(ヘ)本書のご提示がない場合。
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(チ)電池寿命による故障。
2. この商品は持込修理の対象商品です。郵送などで修理依頼された場合の送料などはお客様のご負担となります。また、出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合にはご相談窓口→**(P.54)**にご相談ください。
5. 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
7. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはご相談窓口→**(P.54)**にお問い合わせください。
●お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、「保証とアフターサービス」→**(P.54)**をご覧ください。

修理メモ

日立グローバルライフソリューションズ株式会社
〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12
電話（03）3502-2111

2-M8990-GB　A2(H)